

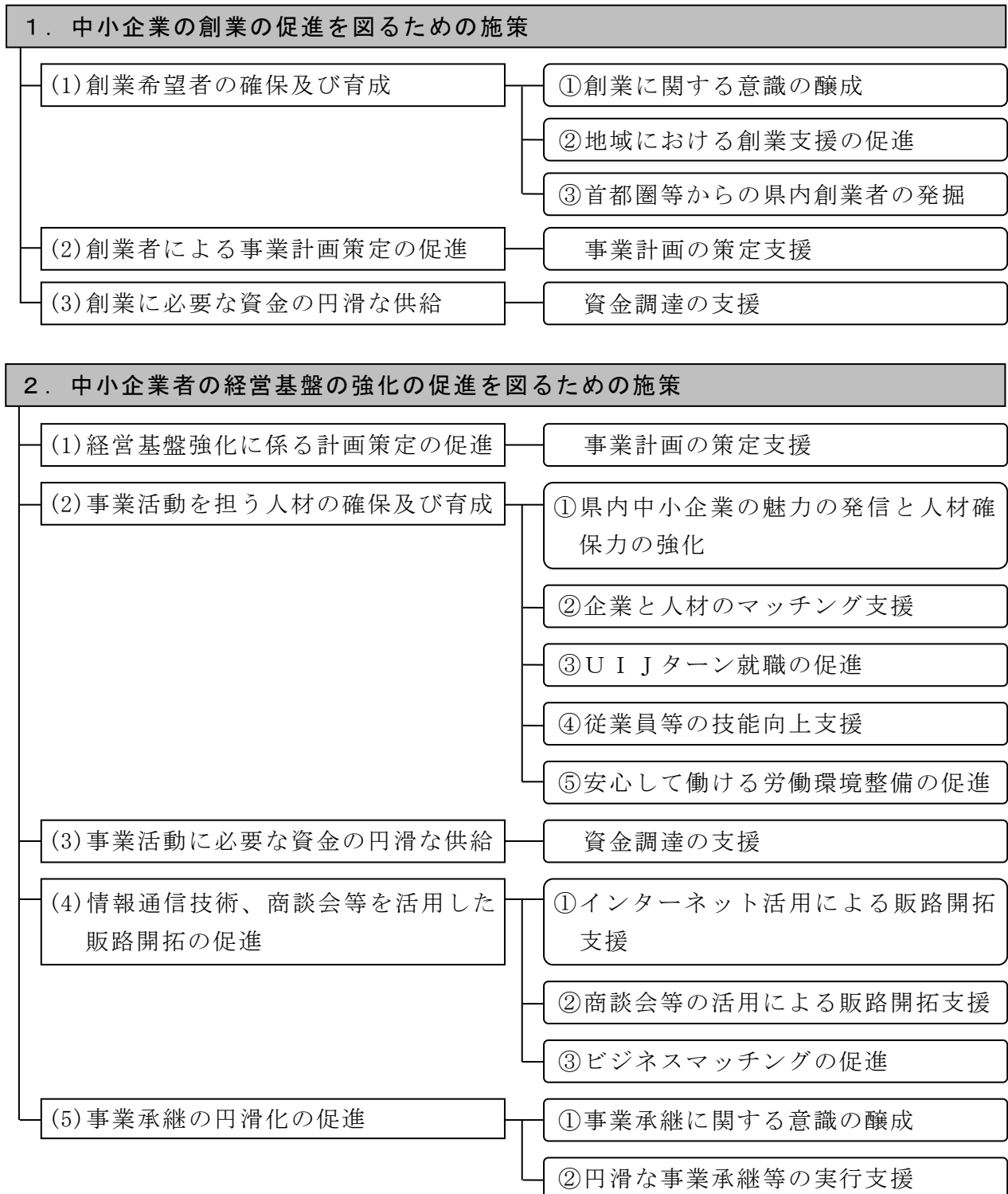
## 第2部

# 令和元年度 中小企業振興施策 の実施状況

# 第1章 推進する施策と令和元年度の実施内容

第2次福岡県中小企業振興基本計画では、令和元年度から令和3年度までに推進する施策と主な取組を示し、中小企業に関係するすべての者が連携、協力して計画を推進していくとしています。令和元年度は、基本計画に基づき推進する施策について、以下の取組を展開しました。

## <基本計画の施策体系>

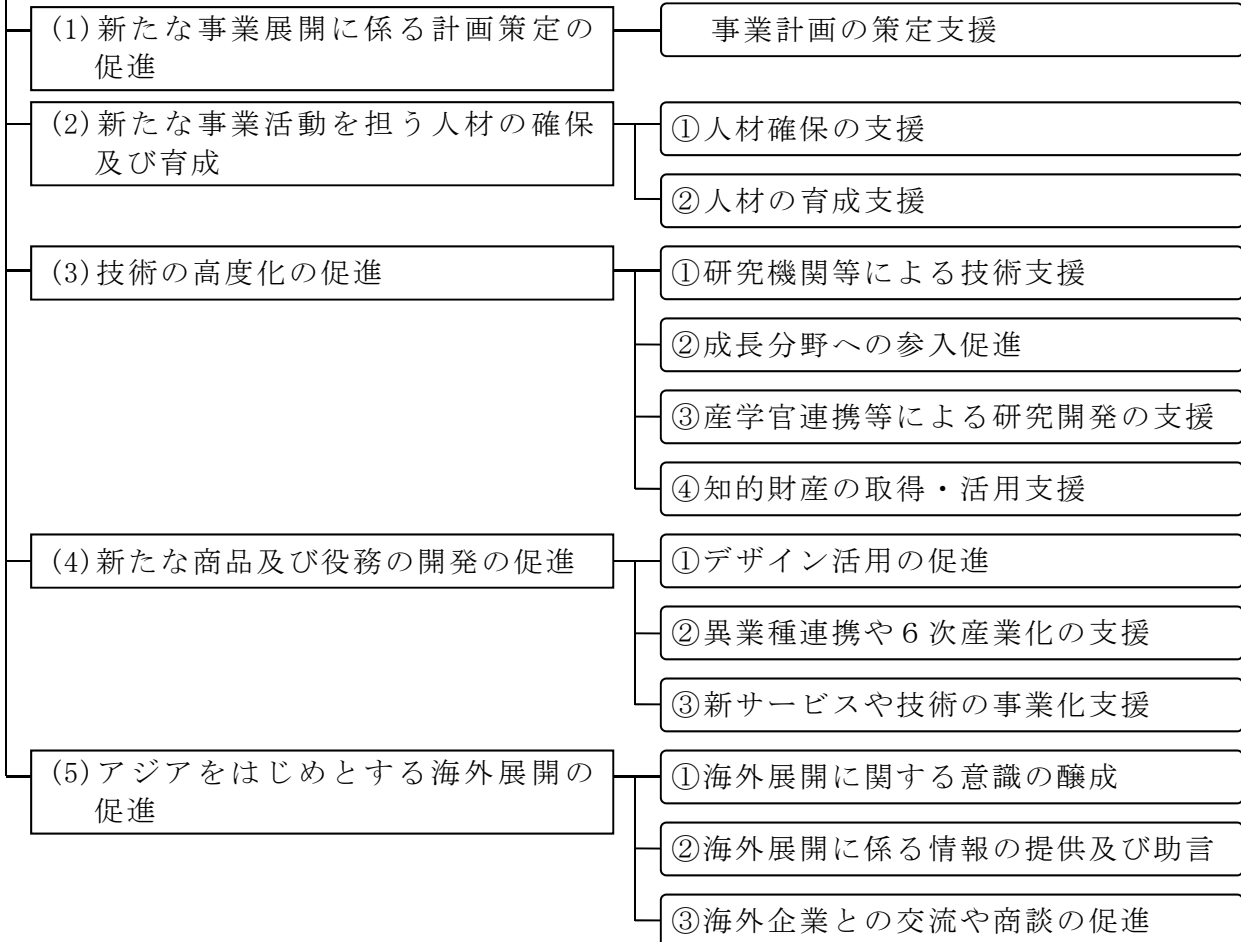


### <基本計画の計画期間>

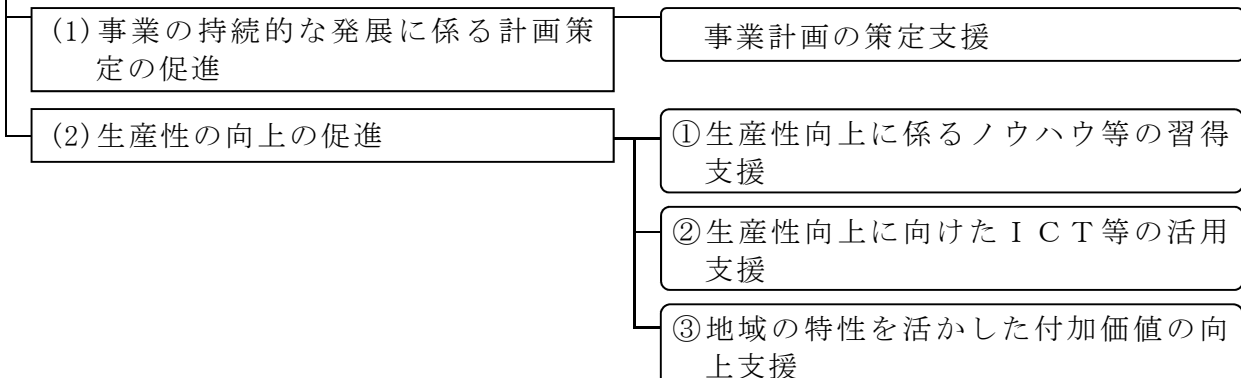
	～	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	～
第1次基本計画 (H28年度～H30年度)		計画期間						
第2次基本計画 (R元年度～R3年度)			● 策定	計画期間				
					○報告			

※前年度の実施状況を取りまとめ、当報告書を作成しています。

### 3. 中小企業者の新たな事業展開の促進を図るための施策



### 4. 小規模企業者の事業の持続的な発展を図るための施策



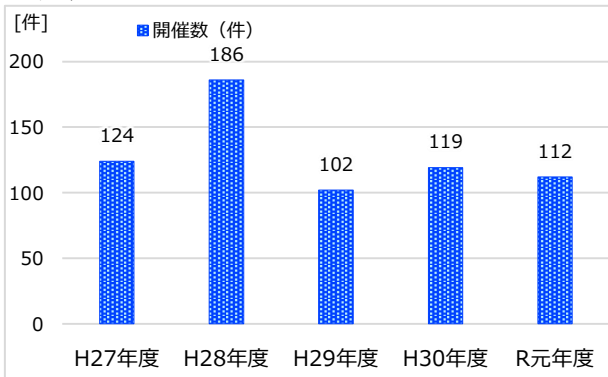
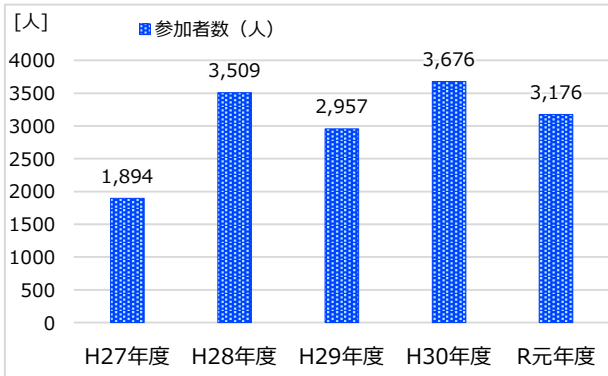
# 1. 中小企業の創業の促進を図るための施策

県経済の活性化を図るためには、新たな需要を掘り起こす活力ある企業が数多く生まれることが重要です。このため、本県では、潜在的な創業希望者の掘り起こしや創業意欲を持った人材の育成、創業や創業後の安定した経営を実現するための創業計画の策定、資金調達の支援など創業の促進を図るための施策を展開しています。

令和元年度は、創業希望者の掘り起こしとして、大学でのベンチャー起業家出前講座、「福岡よかとこビジネスプランコンテスト」の一次審査通過者に対して、ビジネスプランのブラッシュアップを行うワークショップの開催、専門家を活用した創業計画の策定支援などに取り組みました。

## (1) 創業希望者の確保及び育成

### ① 創業に関する意識の醸成

<p>創業セミナー等の開催</p>	<p>○ 商工会議所、商工会など地域中小企業支援協議会の構成機関において、創業希望者や創業して間もない方を対象とした創業セミナー等を県内各地域で開催しました。(開催数 112 件、参加者数延べ 3,176 人)</p> <div style="text-align: center;">  <p>創業セミナー等の開催数</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>創業セミナー等の参加者数</p> </div>	<p>商工部 新事業支援課</p>
<p>ベンチャー起業家出前講座</p>	<p>○ 大学が行う起業家講座へベンチャー企業経営者を講師として派遣しました。(派遣数 8 件)</p>	<p>商工部 新事業支援課</p>

## ② 地域における創業支援の促進

市町村、商工会議所、商工会職員を対象とした研修	○ 地域の実状に即した創業支援の取組を促すため、地域中小企業支援協議会が市町村、商工会議所、商工会職員を対象に創業支援のスキルアップのための研修(年2回程度)を4地域で実施しました。	商工部 新事業支援課																											
福岡よかとこビジネスプランコンテスト	<p>○ 地域での創業を促進するため、福岡県ベンチャービジネス支援協議会、地域中小企業支援協議会、日本政策金融公庫と連携し、創業希望者が地域の資源活用や地域の課題解決をテーマにビジネスプランを競う「福岡よかとこビジネスプランコンテスト」を開催しました。</p> <p>○ 最終選考進出者に対し、専門家や地域の支援機関から創業の実現に向けたアドバイスや創業支援の情報提供などを行いました。</p> <p>(R1 年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・応募者数 96 人</li> <li>・一次審査通過者 48 人</li> <li>・ワークショップ参加者 40 人</li> <li>・二次審査通過者 10 人</li> </ul> <p>・最終審査は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、動画プレゼンによる審査を実施。</p> <p>・大賞 1 人、部門賞 3 人</p> <p>福岡よかとこビジネスプランコンテスト応募者数・創業状況実績</p> <table border="1" data-bbox="376 972 1230 1144"> <thead> <tr> <th colspan="2">年度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">応募者数</td> <td></td> <td>59</td> <td>53</td> <td>73</td> <td>96</td> </tr> <tr> <td>うち県外</td> <td>18</td> <td>11</td> <td>5</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">1年後の創業状況</td> <td>創業済み</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>10</td> <td rowspan="2">R2.12 頃調査予定</td> </tr> <tr> <td>創業予定有</td> <td>6</td> <td>11</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(令和元年度末時点)</p>	年度		H28	H29	H30	R1	応募者数		59	53	73	96	うち県外	18	11	5	10	1年後の創業状況	創業済み	15	13	10	R2.12 頃調査予定	創業予定有	6	11	2	商工部 新事業支援課
年度		H28	H29	H30	R1																								
応募者数		59	53	73	96																								
	うち県外	18	11	5	10																								
1年後の創業状況	創業済み	15	13	10	R2.12 頃調査予定																								
	創業予定有	6	11	2																									

## ③ 首都圏等からの県内創業者の発掘

地域おこし協力隊員の募集及び起業支援	<p>○ 首都圏での移住イベント等にブースを出展し、地方での働き方や生活についてPRを行うとともに、隊員希望者に対する個別相談対応を行いました。(実施数 2 回)</p> <p>○ 任期終了後に起業を検討している地域おこし協力隊員に対し、起業準備に向けた研修を開催し、地域での起業、定住を支援しました。(開催数 9 回)</p>	企画・地域振興部 市町村支援課
県外からのビジネスプラン募集	○ 「福岡よかとこビジネスプランコンテスト」において、東京圏での移住関連イベントでの説明や福岡よかとこ移住相談センターでのチラシ配布、SNS での広報を通じ、ビジネスプランを県内外から広く募集しました。(県外からの応募件数 10 件)	商工部 新事業支援課

## (2) 創業者による事業計画策定の促進

### ① 事業計画の策定支援

創業セミナーやワークショップ開催	○ 商工会議所、商工会など地域中小企業支援協議会の構成機関において、創業セミナーやワークショップを開催し、事業計画の策定方法などを指導しました。(開催数 112 件、参加者数延べ 3,176 人)	商工部 新事業支援課
------------------	--	---------------

<p>専門家を通じた創業計画策定支援</p>	<p>○ 商工会議所、商工会の経営指導員、中小企業診断士や税理士などの専門家を通じ、創業計画策定を支援しました。</p>	<p>商工部 中小企業振興課</p>															
<p>福岡よかこビジネスプランコンテスト</p>	<p>○ 福岡県ベンチャービジネス支援協議会のビジネスコーディネーター及び地域の支援機関が「福岡よかこビジネスプランコンテスト」の一次審査通過者に対して、ビジネスプランのブラッシュアップを行うワークショップを開催し、アドバイスを行いました。(参加者 40 人)</p>	<p>商工部 新事業支援課</p>															
<p>九州・山口ベンチャーマーケット</p>	<p>○ 「九州・山口ベンチャーマーケット」におけるビジネスプラン発表会参加企業に対し、ビジネスプランのブラッシュアップを行い、九州一体となって創業を支援しました。</p>	<p>商工部 新事業支援課</p>															
<p>フクオカベンチャーマーケット</p>	<p>○ 中小・ベンチャー企業がビジネスパートナーに向けてビジネスプランを発表する「フクオカベンチャーマーケット」を開催するとともに、登壇企業を対象にコーディネーターがプランのブラッシュアップ支援を行いました。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1 年度実績</th> <th>累計実績 (H11 年度～R1 年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>FVM 開催回数</td> <td>11 回</td> <td>243 回</td> </tr> <tr> <td>登壇企業数</td> <td>62 社</td> <td>2,636 社</td> </tr> <tr> <td>商談開始企業数</td> <td>59 社 (95%)</td> <td>1,979 社 (75%)</td> </tr> <tr> <td>商談成約企業数</td> <td>8 社 (13%)</td> <td>520 社 (20%)</td> </tr> </tbody> </table>		R1 年度実績	累計実績 (H11 年度～R1 年度)	FVM 開催回数	11 回	243 回	登壇企業数	62 社	2,636 社	商談開始企業数	59 社 (95%)	1,979 社 (75%)	商談成約企業数	8 社 (13%)	520 社 (20%)	<p>商工部 新事業支援課</p>
	R1 年度実績	累計実績 (H11 年度～R1 年度)															
FVM 開催回数	11 回	243 回															
登壇企業数	62 社	2,636 社															
商談開始企業数	59 社 (95%)	1,979 社 (75%)															
商談成約企業数	8 社 (13%)	520 社 (20%)															

### (3) 創業に必要な資金の円滑な供給

#### ① 資金調達の支援

<p>制度融資「新規創業資金」</p>	<p>○ 県内创业者の資金繰りを支援するため、制度融資「新規創業資金」により、低利の融資を行いました。(219 件、約 9.2 億円)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>「新規創業資金」融資実績</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>金額 (億円)</th> <th>件数 (件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27年度</td> <td>4</td> <td>103</td> </tr> <tr> <td>H28年度</td> <td>1.5</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>5.2</td> <td>113</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>7.9</td> <td>172</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>9.2</td> <td>219</td> </tr> </tbody> </table>	年度	金額 (億円)	件数 (件)	H27年度	4	103	H28年度	1.5	35	H29年度	5.2	113	H30年度	7.9	172	R元年度	9.2	219	<p>商工部 中小企業振興課</p>
年度	金額 (億円)	件数 (件)																		
H27年度	4	103																		
H28年度	1.5	35																		
H29年度	5.2	113																		
H30年度	7.9	172																		
R元年度	9.2	219																		
<p>フクオカベンチャーマーケット</p>	<p>○ 「フクオカベンチャーマーケット」を開催し、中小・ベンチャー企業と金融機関や投資家とのマッチングの場を提供し、必要な資金調達を支援しました。 (資金調達実績 H11 年度～R 元年度累積)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商談開始 482 件</li> <li>・商談成約 119 件</li> </ul>	<p>商工部 新事業支援課</p>																		

(4) その他創業の促進を図るために必要な施策

<p>創業+応援くらぶ FUKUOKA</p>	<p>○ 創業間もない事業者等で構成する「創業+応援くらぶ FUKUOKA」において全体会を開催し、新規事業展開に関する講演会及び交流会を行いました。(講演会参加者 54 人、交流会参加者 45 人)</p> <p>○ 創業を予定している方や創業間もない方を対象に、県内市町村等と連携し、先輩経営者であるくらぶ役員を講師として、創業時の課題解決に資する講演会を実施しました。(開催数 4 件(市町村)、参加者数 延べ 69 人)</p>	<p>商工部 新事業支援課</p>																							
<p>福岡ベンチャークラブ</p>	<p>○ ベンチャー企業やその支援機関等で構成する会員組織「福岡ベンチャークラブ」において、総会を開催し、上場起業家による講演会及び交流会を行いました。(講演会参加者数 151 人、交流会参加者数 131 人)</p>	<p>商工部 新事業支援課</p>																							
<p>インキュベーションルームの提供</p>	<p>○ (公財)福岡県産業・科学技術振興財団、(株)久留米リサーチ・パーク等において、インキュベーションルームや研究開発環境の提供、入居するベンチャー企業の交流会開催などを通じ、ベンチャー企業の創出、育成に取り組みました。</p> <p style="text-align: center;">提供施設</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">(公財)福岡県 産業・科学技 術振興財団</td> <td>ロボット・システム開発センター</td> <td style="text-align: right;">51 室</td> </tr> <tr> <td>社会システム実証センター</td> <td style="text-align: right;">21 室</td> </tr> <tr> <td>三次元半導体研究センター</td> <td style="text-align: right;">3 室</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">(株)久留米リサ ーチ・パーク</td> <td>Ruby・コンテンツ産業振興センター</td> <td style="text-align: right;">15 室</td> </tr> <tr> <td>バイオインキュベーションセンター</td> <td style="text-align: right;">17 室</td> </tr> <tr> <td>研究開発棟</td> <td style="text-align: right;">33 室</td> </tr> <tr> <td></td> <td>バイオフィクトリー</td> <td style="text-align: right;">15 室</td> </tr> <tr> <td></td> <td>飯塚研究開発センター</td> <td style="text-align: right;">37 室</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">192 室</td> </tr> </table> <p>(令和元年度末時点入居率 82%)</p>	(公財)福岡県 産業・科学技 術振興財団	ロボット・システム開発センター	51 室	社会システム実証センター	21 室	三次元半導体研究センター	3 室	(株)久留米リサ ーチ・パーク	Ruby・コンテンツ産業振興センター	15 室	バイオインキュベーションセンター	17 室	研究開発棟	33 室		バイオフィクトリー	15 室		飯塚研究開発センター	37 室		計	192 室	<p>商工部 新産業振興課</p>
(公財)福岡県 産業・科学技 術振興財団	ロボット・システム開発センター		51 室																						
	社会システム実証センター		21 室																						
	三次元半導体研究センター	3 室																							
(株)久留米リサ ーチ・パーク	Ruby・コンテンツ産業振興センター	15 室																							
	バイオインキュベーションセンター	17 室																							
	研究開発棟	33 室																							
	バイオフィクトリー	15 室																							
	飯塚研究開発センター	37 室																							
	計	192 室																							
<p>九州・山口ベンチャーマーケット</p>	<p>○ 九州・山口各県、経済団体と連携し、各県のベンチャー企業や大学と、国内外の投資家やビジネスパートナーが集うビジネスマッチングイベント「九州・山口ベンチャーマーケット」を開催しました。(新技術・新商品の展示 51 社、ビジネスプラン発表 18 社、新技術説明会・技術展示 7 大学)</p>	<p>商工部 新事業支援課</p>																							
<p>福岡県新商品生産による新事業分野開拓者認定制度</p>	<p>○ 「福岡県新商品生産による新事業分野開拓者認定制度」により認定した、創業間もない企業等が生産する優れた新商品を県ホームページ等で PR しました。(令和元年度末時点認定数 60 件)</p> <p style="text-align: center;">認定商品</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">  </td> <td style="text-align: center;">  </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> <p>コンテナ吊上げ製品 「まとめて UFO」</p> </td> <td style="text-align: center;"> <p>自然薯と大麦で作った健康おやつ 「麦とろろチップス」</p> </td> </tr> </table>			<p>コンテナ吊上げ製品 「まとめて UFO」</p>	<p>自然薯と大麦で作った健康おやつ 「麦とろろチップス」</p>	<p>商工部 新事業支援課</p>																			
																									
<p>コンテナ吊上げ製品 「まとめて UFO」</p>	<p>自然薯と大麦で作った健康おやつ 「麦とろろチップス」</p>																								

## 【目標指標の進捗】

指標	当初値 (平成 29 年度)	目標値 (令和 3 年度)	実績値 (令和元年度)	達成状況
ビジネスプランコンテストへの応募件数	53 件 (単年度)	100 件 (単年度) <sup>1</sup>	96 件 (単年度)	目標値には達していないが、実績値は当初値より43件増えており、進捗は順調である。
創業支援事業等を利用して創業した件数	966 件 (単年度)	5,400 件 (累計値) <sup>2</sup>	1,981 件 (累計値) (H30 年度)	令和元年度実績値は、令和3年1月把握予定

1 目標値（単年度）：当初値と比較してどれだけ実績値が増加したかに着目する目標指標。

2 目標値（累計値）：計画終了時において、どれだけ実績が積み上がったかに着目する目標指標。  
 なお、累計値の実績は、平成 29 年度の当初値に平成 30～令和 3 年度の実績値を加算したもの。



## 2. 中小企業者の経営基盤の強化の促進を図るための施策

本県では、中小企業の経営の改善、安定を図っていくため、経営状況やマーケット等の変化を見据えた事業計画策定の支援、事業活動に必要な人材確保の支援、企業ニーズに応じた職業能力開発など人材育成の支援、事業活動に必要な資金調達の支援、新たな販路開拓の支援、地域において雇用や技術・ノウハウが維持されるよう後継者の確保及び円滑な事業承継の支援など、経営基盤の強化の促進を図るための施策を展開しています。

令和元年度は、新たにテレワークを活用した障がい者雇用の促進や外国人材の受け入れ環境整備や福岡県中小企業生産性向上支援センターにおける生産性向上支援に取り組んだほか、引き続き県内4地域に設置した地域中小企業支援協議会による事業計画の策定支援や、販売会や展示会への出展支援、事業承継に関する意識の醸成や実行支援などに取り組みました。

### (1) 経営基盤強化に係る計画策定の促進

#### ① 事業計画の策定支援

巡回指導や窓口相談、専門家派遣	○ 商工会議所、商工会において、経営指導員による巡回指導や窓口相談、中小企業診断士や税理士などの専門家の派遣により、事業計画策定を支援しました。(専門家派遣回数 52 回)	商工部 中小企業振興課																					
地域中小企業支援協議会によるセミナー	○ 地域中小企業支援協議会、商工会議所、商工会において、事業計画作成の重要性を理解し、習得できる経営計画作成セミナー等を開催しました。(開催数 63 回、参加者数 延べ 601 人)  経営計画作成セミナー等開催実績 <table border="1" data-bbox="547 1245 1080 1482"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>回数</th> <th>延べ参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>59</td> <td>764 人</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>62</td> <td>639 人</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>78</td> <td>1,023 人</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>49</td> <td>555 人</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>63</td> <td>601 人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>311</td> <td>3,582 人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	回数	延べ参加者数	H27	59	764 人	H28	62	639 人	H29	78	1,023 人	H30	49	555 人	R1	63	601 人	計	311	3,582 人	商工部 中小企業振興課
年度	回数	延べ参加者数																					
H27	59	764 人																					
H28	62	639 人																					
H29	78	1,023 人																					
H30	49	555 人																					
R1	63	601 人																					
計	311	3,582 人																					
中小企業経営改善・金融サポート会議	○ 金融機関と信用保証協会で構成する中小企業経営改善・金融サポート会議(ふくおかサポート会議)を通じ、経営改善が必要な中小企業に対し、中小企業診断士や税理士等の専門家を活用して経営改善計画の策定・実行を支援しました。(支援企業数 延べ 556 社)	商工部 中小企業振興課																					

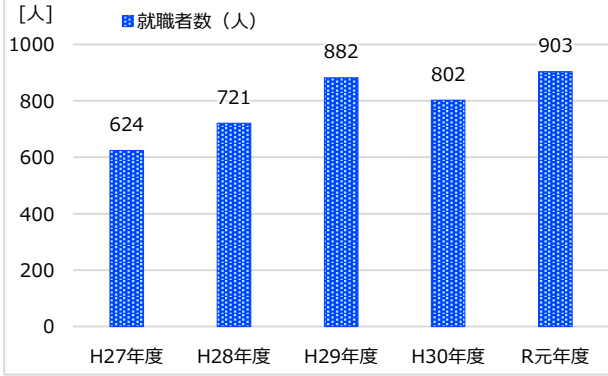
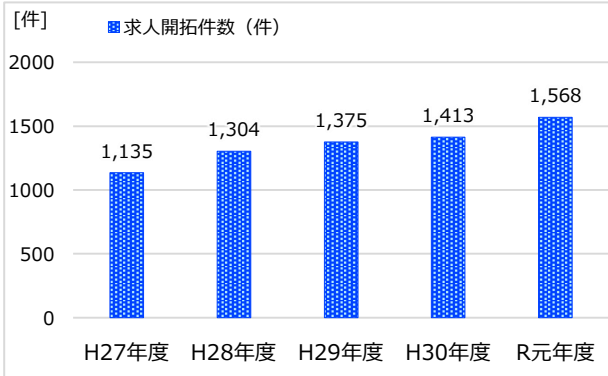
## (2) 事業活動を担う人材の確保及び育成

### ① 県内中小企業の魅力の発信と人材確保力の強化

学生に地元企業の魅力を伝える出張授業等	○ 学生・生徒の地元企業への就職を促進するため、若者しごとサポートセンターを通じ、大学生、短大生、専修学校生や高校1・2年生を対象に地元企業の経営者が講師として学校に出向いて地元企業の魅力を伝える出張授業等を実施しました。 (高校生への地元企業 PR 参加企業数 47 社 参加生徒数 1,466 人 大学生等への地元企業 PR 参加企業数 33 社 参加生徒数 321 人)	福祉労働部 労働局 労働政策課
教員と地元企業の情報交換会	○ 県内の大学・短期大学・専修学校等の就職指導担当者や高校教員を対象とした、地元企業との情報交換会を開催しました。 (高校教員と地元企業の情報交換 参加企業数 297 社 参加学校数 137 校、大学等と地元企業の情報交換 参加企業数 86 社 参加学校数 73 校)	福祉労働部 労働局 労働政策課
中学校における職場体験	○ 生徒の職業観や就労観の醸成を図るために、県内の中学校において、職場体験を実施しました。(令和元年度実施校数 192 校(204 校中:分校2、義務教育学校2含む)・実施率 94.1%)	教育庁 義務教育課
インターンシップ情報の提供	○ 県内高校生へ県内ものづくり企業のインターンシップ情報を提供し、ものづくり企業への関心を高めました。(企業数 36 社)	商工部 中小企業技術振興課
地元理工系大学生などを対象とした開発現場の見学等	○ 自動車産業の開発を担う人材の地元定着のため、地元理工系大学生などを対象に、開発現場の見学や技術者との意見交換を行う現場交流会を行いました。(参加学生数 延べ 52 人)	商工部 自動車産業振興室
福岡県ものづくりモノ語り 100	○ 県内中小企業のものづくりにおける挑戦や失敗、新たな事業展開や人材育成の取組などをまとめた冊子「福岡県ものづくりモノ語り 100」について、引き続き「福岡県ものづくり中小企業推進会議」のホームページで公開したほか、県が行うイベント等において配布しました。	商工部 中小企業技術振興課
企業の人材確保等に関する助言やセミナーの開催	○ 正規雇用促進企業支援センターにおいて、専門のアドバイザーによる課題解決に向けた個別アドバイスや、求人票の書き方や採用ノウハウを伝えるセミナーなどを実施しました。 (セミナー開催数 20 回 参加者数 延べ 444 人)	福祉労働部 労働局 労働政策課
高齢者雇用のためのセミナーの開催	○ 福岡県70歳現役応援センターにおいて、県内企業の経営者及び人事労務管理者の方を対象に、高齢者活用の必要性や有用性の理解と認識を深めていただくとともに、生涯現役継続雇用制度の導入を支援するためのセミナーを開催しました。	福祉労働部 労働局 新雇用開発課

### ② 企業と人材のマッチング支援

若者しごとサポートセンター	○ 若者しごとサポートセンターにおいて、おおむね 29 歳までの求職者を対象に、個別就職相談、合同会社説明会等を開催しました。 (就職者数 4,499 人)	福祉労働部 労働局 労働政策課
30 代チャレンジ応援センター	○ 30 代チャレンジ応援センターにおいて、おおむね 30 歳～39 歳までの求職者を対象に、個別就職相談、合同会社説明会等を開催しました。(就職者数 577 人)	福祉労働部 労働局 労働政策課

中高年就職支援センター	<p>○ 中高年就職支援センターにおいて、おおむね 40 歳からの中高年求職者を対象とした個別就職相談や出前相談に加え、個別企業面接会や事業主向け個別相談を実施しました。(就職者数 2,012 人)</p>	福祉労働部 労働局 労働政策課
子育て女性就職支援センター	<p>○ 県内4か所の子育て女性就職支援センターにおいて、個別相談や求人情報・保育情報の提供、就職支援セミナーの実施、求人開拓・就職斡旋などきめ細かな支援を実施しました。(相談件数 5,374 件、登録者数 2,452 人、就職者数 903 人)</p> <p>○ 時間的制約の多い子育て女性の就職をより身近な地域で支援するため、合同会社説明会を開催しました。</p>  <p style="text-align: center;">子育て女性就職支援センターの実績</p>	福祉労働部 労働局 新雇用開発課
障害者雇用促進面談会	<p>○ 求職者と障がいのある人を雇用しようとする企業の面談会を開催しました。(就職者数 129 人)</p>	福祉労働部 労働局 新雇用開発課
マッチングによる職業紹介	<p>○ 民間職業紹介事業者を活用して、企業と障害のある求職者のマッチングによる職業紹介を実施し、雇用の検討・準備の段階から、採用後の定着支援までの一貫した支援を実施しました。(就職者数 280 人)</p>	福祉労働部 労働局 新雇用開発課
70歳現役応援センター	<p>○ 70歳現役応援センターに7人のコーディネーターを配置し、企業訪問による求人開拓や、高齢者の相談に対応した多様な選択肢の提案、就業や社会参加のマッチング支援を実施しました。(求人開拓件数 577 社 1,568 件、就職等進路決定者数 1,678 人)</p>  <p style="text-align: center;">70歳現役応援センターによる求人開拓件数</p>	福祉労働部 労働局 新雇用開発課

	<p>[人]</p> <p>■ 就職等進路決定者数 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>就職等進路決定者数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27年度</td> <td>1,342</td> </tr> <tr> <td>H28年度</td> <td>1,492</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>1,497</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>1,611</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>1,678</td> </tr> </tbody> </table> <p>70歳現役応援センターによる就職等進路決定者数</p>	年度	就職等進路決定者数 (人)	H27年度	1,342	H28年度	1,492	H29年度	1,497	H30年度	1,611	R元年度	1,678	
年度	就職等進路決定者数 (人)													
H27年度	1,342													
H28年度	1,492													
H29年度	1,497													
H30年度	1,611													
R元年度	1,678													
就労適性診断会	<p>○ 70歳現役応援センターにおいて、各人の体力や適性に合った仕事内容を提示することにより、就業意欲を喚起し、マッチングにつなげる「就労適性診断会」を開催しました。</p>	福祉労働部 労働局 新雇用開発課												

### ③ UIJターン就職の促進

九州・山口の企業へのインターンシップ	<p>○ 九州・山口8県及び経済界が一体となって、東京圏等の若者人材の還流と地域定着の促進を図ることを目的に、九州・山口の企業へのインターンシップを実施しました。</p> <p>(参加企業数 49社(うち県内企業 10社)、参加学生数 81人(うち県内企業へのインターンシップ 18人)、アンケートで「九州・山口へのUIJターン、就職に対する興味が非常に高くなった／高くなった」と回答した学生 80%)</p>	福祉労働部 労働局 労働政策課
民間主催の転職イベントにブース出展	<p>○ 九州・山口8県及び経済界が一体となって、民間主催の転職イベント(東京)に、主に40歳未満の転職希望者を対象とした九州・山口各県のブースを出展しました。(ブース訪問者数 297人)</p>	福祉労働部 労働局 労働政策課
業界研究イベントの開催	<p>○ 九州・山口8県及び経済界が一体となって、業界研究イベントを実施しました。「業界研究 Meeting」参加企業数 10社、参加者数 延べ 13人、「九州・山口しごとフェスタ～業界研究会～」参加企業・団体数 152団体、参加者数 451人)</p> <p>○ 企業による業界説明会では、自社だけでなく業界全体の魅力や仕事のやりがいについて説明があったほか、就職や移住定住などの総合相談会も併せて実施しました。</p>	福祉労働部 労働局 労働政策課
UIJターン就職支援協定締結大学	<p>○ 本県へのUIJターン促進を図るために、UIJターン就職支援協定を締結している東京圏、近畿圏及び中京圏の大学と連携し、学内企業説明会や業界研究会・座談会を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職支援協定締結数 46校</li> <li>・業界研究会・座談会開催数 6回</li> </ul> <p>○ 協定締結大学が実施する学生向けUIJターン就職相談会や保護者向け相談会に若者しごとサポートセンターのアドバイザーを派遣しました。(49回)</p>	福祉労働部 労働局 労働政策課
関西在住者に対するUIJターン就職促進	<p>○ 関西地区に在住の既卒者に対するUIJターン就職促進のため、民間事業者が実施する転職イベントに福岡県ブースを出展し、移住・定住及び福岡県での就職活動に係る情報発信を行いました。(出展回数 4回、福岡県ブース来訪者数 延べ 145人)</p>	福祉労働部 労働局 労働政策課

#### ④ 従業員等の技能向上支援

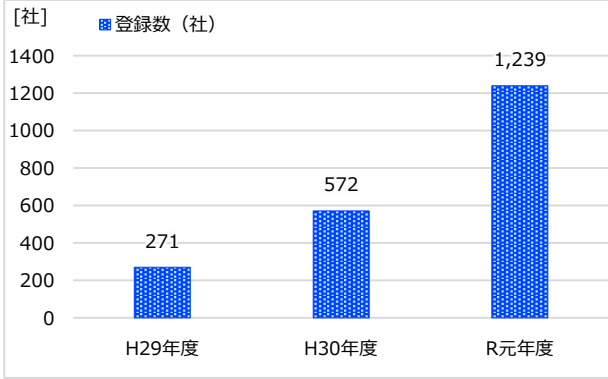
中小企業の従業員の知識、技能、管理能力の向上を図る研修	○ 商工会議所、商工会において、中小企業の従業員を対象に、「ビジネスマナーセミナー」などの講座を開催しました。 (開催数 33 回、受講者数 延べ 1,078 人)	商工部 中小企業振興課
技能検定試験	○ 企業内の人材育成を図るため、機械加工やプラスチック成形などの技能検定試験を前期後期の年 2 回実施しました。(受検者数 4,805 人)	福祉労働部 労働局 職業能力開発課
認定職業訓練	○ 認定職業訓練を実施している中小企業等に対して、運営費や施設設備費の一部を助成しました。(12 団体)	福祉労働部 労働局 職業能力開発課
建設専門工事に係る認定職業訓練	○ 認定職業訓練を実施している建設専門工事業団体に対して、運営費の一部を助成しました。(1 団体)	福祉労働部 労働局 職業能力開発課
公共職業訓練の実施	○ 求職者の技能習得を図るため、高等技術専門校(7校)及び障害者職業能力開発校において施設内訓練や民間教育訓練機関を活用した委託訓練を実施しました。 ・施設内訓練(一般校)入校者 574 人 ・委託訓練(一般)受講者 3,630 人 ・施設内訓練(障害者校)入校者 97 人 ・委託訓練(障害者)受講者 61 人	福祉労働部 労働局 職業能力開発課
女性トッパーリーダー育成研修の実施	○ 企業等の上級管理職にある女性を対象に、トッパーリーダーとして必要な素養を身につけるとともに、ネットワークを構築するための女性トッパーリーダー育成研修を実施しました。(受講者数 16 人)	人づくり・県民生活部私学振興・青少年育成局政策課
あすばるキャリアアップ・カレッジの実施	○ 今後管理職として活躍が期待される女性を対象に、企業の管理職として必要な知識や実践的なスキル、経営的視点を身につける講座を実施しました。(修了生 18 人)	人づくり・県民生活部男女共同参画推進課女性活躍推進室
若手女性のキャリアアップのセミナーの開催	○ 企業等に勤務する若手女性のキャリアアップに対する不安を払拭し、意欲を高めるセミナーを開催しました。(開催数 4 回、参加者数 延べ 80 人)	人づくり・県民生活部男女共同参画推進課女性活躍推進室
育児休業中の女性の円滑な職場復帰を支援するセミナーの開催	○ 育児休業中の女性の円滑な職場復帰を支援するため、セミナー(講座、保育所見学、交流会)を開催しました。(開催数 6 回、参加者数 延べ 45 人)	人づくり・県民生活部男女共同参画推進課女性活躍推進室

中小企業の省エネに関するセミナー	○ 省エネルギーに係る人材育成を支援するため、設備の運用改善手法や優良な省エネ事例の紹介を行うセミナー、国の補助制度の活用を促進するための講座などを実施しました。(開催数 10 回 受講者数 延べ 435 人)	環境部 環境保全課
再エネアドバイザー派遣	○ 再生可能エネルギーの導入や導入済み設備のメンテナンス等を検討している県内の民間事業者等に専門家を派遣し、技術的な助言・指導等を行いました。(派遣件数 2 件)	企画・地域 振興部 総合政策課 エネルギー 政策室
コージェネレーション導入セミナー	○ 地域における安定的な電力需給の確保やエネルギーの効率的利用の促進を図るため、民間事業者向けの「コージェネレーション導入セミナー」を開催しました。(開催数 2 回 受講者数 延べ 138 人)	企画・地域 振興部 総合政策課 エネルギー 政策室
太陽光発電事業者向けメンテナンス普及啓発セミナー	○ 小規模発電事業者を主な対象として、メンテナンスの必要性や効果的な手法、トラブル事例等を紹介するセミナーを開催しました。(受講者数 68 人)	企画・地域 振興部 総合政策課 エネルギー 政策室
中古住宅の流通、住宅のリフォームに関するセミナー等	○ 多様化する住宅建設技術、新制度や法改正など住宅関連事業者に求められる技術や知識を習得できる中古住宅の流通、住宅のリフォームに関するセミナー等を開催しました。(開催数 3 回、受講者数 延べ 152 人)	建築都市部 住宅計画課
保安人材の育成	○ 高圧ガスの新任技術者を対象に必要な技術や知識を伝承する講座の開催やベテラン保安技術者をアドバイザーとして事業所等に派遣し、技術者の育成を図りました。(新任技術者向け講座 3 回、アドバイザー派遣 16 件) ○ インターネットを利用し、保安教育映像の掲載、最新事故情報の提供等を行いました。	商工部 工業保安課
HACCP の導入促進	○ 改正食品衛生法の適用基準に応じたHACCP(ハサップ:危害要因分析重要管理点)の導入に向けて、アドバイザーの派遣及びセミナーの開催を実施しました。(派遣件数 20 件、セミナー開催数 23 回)	保健医療介 護部 生活衛生課

### ⑤ 安心して働ける労働環境整備の促進



正規雇用促進企業支援センター	○ 正規雇用の拡大を図るため、正規雇用促進企業支援センターを通じ、企業に対して助言や指導を行いました。(企業数 480 社、実現した正規雇用者数 973 人) ○ 人材確保支援セミナー、人材定着支援セミナー、採用力向上セミナーを開催しました。(参加者数 延べ 444 人)	福祉労働部 労働局 労働政策課
働き方改革アドバイザーの派遣	○ 企業の具体的な取組を支援するため、「働き方改革アドバイザー」を企業に派遣し、個別相談を実施しました。(派遣企業数 121 社)	福祉労働部 労働局 労働政策課
モデル取組事例の創出	○ 県内で働き方改革の取組を進めるため、各地域において他の企業の模範となるモデル取組事例を創出し、県内企業の取組の横展開を図りました。(モデル事業数 6 社)	福祉労働部 労働局 労働政策課

若手社員等を対象としたコミュニケーション推進研修	<p>○ 職場における円滑なコミュニケーションにより若手社員の離職防止を図るため、県内企業の若手社員、その指導者(上司・先輩)、メンター(助言役・相談役)を対象として、コミュニケーション推進研修を実施しました。(実施回数 22回、受講者数 若手社員研修 297人、上司・先輩研修 179人、メンター研修 181人、実践研修 80人 計 737人)</p>	福祉労働部 労働局 労働政策課
よくわかる女性活躍支援の手引きの配布	<p>○ 中小企業の経営者や人事労務担当者向けに、女性の活躍推進に向けて取り組む上で参考となる情報をまとめた「中小企業のためのよくわかる女性活躍支援の手引き」を配布しました。</p>  <p style="text-align: center;">中小企業のための よくわかる女性活躍支援の手引き</p>	人づくり・県民生活部 男女共同参画推進課 女性活躍推進室
女性の活躍に向けた企業の取組支援	<p>○ 企業の経営者や人事労務担当者を対象として、女性活躍に向けた課題を把握して改善につなげるセミナーを開催しました。また、企業に対して個別に社会保険労務士等の専門家を派遣し、取組を支援しました。(セミナー参加者数 106人、専門家派遣回数 延べ 73回)</p>	人づくり・県民生活部 男女共同参画推進課 女性活躍推進室
競争入札参加資格審査における「女性の活躍推進」加点制度の実施	<p>○ 県の競争入札参加資格審査において、企業自らが女性の管理職比率等の将来目標を定め、積極的に取り組むことを評価し、加点しました。(評価書提出社数 163社)</p>	人づくり・県民生活部 男女共同参画推進課 女性活躍推進室
「子育て応援宣言企業」登録制度	<p>○ 「子育て応援宣言企業」のホームページでの紹介、経済団体等と連携した登録への働きかけ、未宣言企業に対する直接訪問による登録推奨などにより、「子育て応援宣言企業」の登録を拡大しました。(登録数(令和元年度末時点)7,179社)</p>  <p style="text-align: center;">子育て応援宣言企業登録数実績(累計)</p>	福祉労働部 労働局 新雇用開発課

子育て応援宣言企業・事業所知事表彰	○ 仕事と子育ての両立支援の取組が特に優秀な企業に対して行う「子育て応援宣言企業・事業所知事表彰」において、表彰企業 6 社のうち 2 社を「男性の育児参加促進企業」として表彰しました。	福祉労働部 労働局 新雇用開発課
「介護応援宣言企業」登録制度	○ 誰もが気兼ねなく介護休業などを取得できる職場づくりを促進するため、平成 29 年 9 月に「介護応援宣言企業」登録制度を創設しました。「介護応援宣言企業」ホームページでの紹介、経済団体等と連携した登録への働きかけ、未宣言企業に対する直接訪問による登録推奨などにより、「介護応援宣言企業」の登録を拡大しました。(登録数(令和元年度末時点)1,239 社)   <p style="text-align: center;">介護応援宣言企業登録数実績(累計)</p>	福祉労働部 労働局 新雇用開発課
介護と仕事の両立支援	○ 労働問題及び認知症を含む介護問題に一体的・包括的に対応できるよう、それぞれの専門家を休日のショッピングセンター等に配置し、働く人が休日に利用できる「街かど相談」を実施しました。 ○ 介護支援専門員が事業所に出向き、従業員向けに介護と仕事の両立に係る出前講座・相談を実施しました。	保健医療介護部 高齢者地域包括ケア推進課
がんの治療と仕事の両立支援	○ 事業主、人事労務担当者が集まる場所での両立支援に関する意識啓発を行いました。(16 回) ○ 両立支援に取り組む事業所に社会保険労務士を派遣し、具体的なアドバイスを行いました。(派遣事業所数 177 事業所) ○ 病気休暇や短時間勤務制度を導入する事業所に対し、就業規則見直しに必要な経費を助成しました。(42 事業所)	保健医療介護部 がん感染症疾病対策課



<p>「福岡県働く世代をがんから守るがん検診推進事業」登録制度</p>	<p>○ 従業員やその家族に対するがん検診の普及啓発や受診勧奨に取り組む事業所の登録を拡大しました。(登録数(令和元年度末時点)3,888 事業所)</p> <p>○ 登録事業所名を県のホームページに掲載するとともに、がんに関する情報や啓発グッズを提供するなど、がん検診の啓発を行いました。</p> <div data-bbox="507 405 1118 779" style="text-align: center;"> <table border="1" style="margin: auto;"> <caption>福岡県働く世代をがんから守るがん検診推進事業登録数実績(累計)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>登録数(事業所)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27年度</td> <td>2,666</td> </tr> <tr> <td>H28年度</td> <td>2,922</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>3,220</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>3,506</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>3,888</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>福岡県働く世代をがんから守るがん検診推進事業登録数実績(累計)</p>	年度	登録数(事業所)	H27年度	2,666	H28年度	2,922	H29年度	3,220	H30年度	3,506	R元年度	3,888	<p>保健医療介護部 がん感染症疾病対策課</p>
年度	登録数(事業所)													
H27年度	2,666													
H28年度	2,922													
H29年度	3,220													
H30年度	3,506													
R元年度	3,888													
<p>働く世代をがんから守るがん検診受診促進大会</p>	<p>○ 「働く世代をがんから守るがん検診受診促進大会」を開催し、「がんゲノム医療」についての基調講演やがん経験者によるトークショー、がん検診の受診率向上のため優れた取組を行った14事業所に対する知事表彰を行いました。(大会参加者数 約450人)</p>	<p>保健医療介護部 がん感染症疾病対策課</p>												
<p>「健康づくり団体・事業所宣言」の募集・登録、表彰</p>	<p>○ 団体や事業所における健康づくりの意識の向上と、積極的な取組みを推進するため、従業員やその家族又は県民に対する健康づくりに関する取組内容を宣言してもらい、その宣言内容を登録・公表するとともに、優良な取組みを行う団体・事業所をふくおか健康づくり県民会議総会で表彰しました。 (登録数(令和2年4月1日時点)5,601件)</p>	<p>保健医療介護部 健康増進課</p>												
<p>健康職場づくりアドバイザー派遣</p>	<p>○ 経営者が集まる団体の会合等に出向き、職場での健康づくりの必要性・重要性について講話し、健康づくり実践アドバイザー派遣による生活習慣改善等を希望する事業所を募集しました。(17回)</p> <p>○ 中小事業所を対象に、健康づくり実践アドバイザーを派遣し、健診の受診勧奨や健康教育、生活習慣改善の指導などを行い、自主的な健康づくりに継続的に取り組めるように支援しました。(派遣数(令和元年度)83事業所、延べ111回)</p>	<p>保健医療介護部 健康増進課</p>												

<p>「健康職場づくり実践ガイドブック」、「健康職場づくりアドバイザー派遣事例集」の配布</p>	<p>○ 従業員の健康づくりに取り組む際の参考となるよう、「健康職場づくり実践ガイドブック」、「健康職場づくりアドバイザー派遣事例集」を中小事業所等に配布しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="379 259 810 689" style="text-align: center;">  <p>健康職場づくり実践ガイドブック</p> </div> <div data-bbox="810 259 1246 689" style="text-align: center;">  <p>健康職場づくりアドバイザー派遣事例集</p> </div> </div>	<p>保健医療介護部 健康増進課</p>
<p>障がい者雇用優良事業所等の表彰</p>	<p>○ 県内で障がいのある人の雇用の促進に貢献している障がい者雇用優良事業所3社及び模範的な職業人として業績をあげている優秀勤労障がい者5人に対して知事表彰を行いました。</p>	<p>福祉労働部 労働局 新雇用開発課</p>
<p>障がいのある人の雇用促進の取組</p>	<p>○ 障がいのある人の雇用の促進するため、法定雇用率制度や助成金制度等を説明する雇用促進セミナー、県内特別支援学校の生徒が企業の人事担当者に対して、清掃、紙工、食品加工等の技能を披露する「合同技能見学会」、企業と教職員の意見交換、ネットワークづくりのための交流会を開催しました。</p> <p>(障がいのある人の雇用促進の取組 参加数)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雇用促進セミナー(県内4地区 各1回) 347 団体・企業</li> <li>・「合同技能見学会」・企業と教職員の交流会 43 団体・企業</li> </ul>	<p>福祉労働部 労働局 新雇用開発課</p>
<p>企業の実状を踏まえた障がい者雇用の支援</p>	<p>○ 企業の実状を踏まえ、障がい特性に応じた業務の切出しや職場環境の整備等を支援したことにより、初めて障がいのある人を雇用した企業がありました。また、定着率の向上や雇用数の拡大につながった企業もありました。</p>	<p>福祉労働部 労働局 新雇用開発課</p>
<p>テレワークを活用した障がい者雇用の促進</p>	<p>○ テレワークを活用した障がい者雇用に意欲がある県内企業に対し、導入準備から職場定着まで専門家によるサポート支援を行い、導入事例を実現することで、テレワークの促進を図りました。 (モデル企業 4社)</p> <p>○ 県内企業、就労希望者、支援機関等を対象としたテレワークによる障がい者雇用促進セミナーを開催し、先進事例の紹介や個別相談会等を実施しました。(開催回数 3回、参加者数 277人)</p>	<p>福祉労働部 労働局 新雇用開発課</p>
<p>精神障がいのある人の雇用ガイドブック</p>	<p>○ 精神障がいのある人の雇用の促進するため、中小企業にアドバイザーの派遣を行うとともに、「精神障がいのある人の雇用ガイドブック」を配布しました。</p>	<p>福祉労働部 労働局 新雇用開発課</p>

	 <p>精神障がいのある人の雇用ガイドブック</p>	
外国人材の受け入れ環境整備	<p>○ 外国人及びその受入れ事業者それぞれの課題を把握するため、アンケート調査を実施したほか、在住外国人からの相談に対して多言語で対応する「福岡県外国人相談センター」を設置しました。(相談件数 866 件(令和元年 7 月 31 日～令和 2 年 3 月 31 日))</p>	企画・地域振興部国際局 国際政策課
福岡県外国人材受入企業相談窓口	<p>○ 「福岡県外国人材受入企業相談窓口」を開設し、外国人労働者が人材在留資格の範囲内でその能力を十分に発揮し適正に就労できるよう、窓口での相談対応や、講習会を実施しました。(相談件数 245 件、講習会開催数 12 回)</p>	福祉労働部労働局 労働政策課
外国人材受入のためのガイドブック	<p>○ 外国人材の受け入れを希望する事業主に向けて、在留資格等の制度概要、業種ごとのQ&amp;Aや、外国人材受入のヒント等を分かりやすくまとめた「外国人材受入のためのガイドブック」を作成しました。</p>  <p>外国人材受入のためのガイドブック</p>	福祉労働部労働局 労働政策課

### (3) 事業活動に必要な資金の円滑な供給

#### ① 資金調達の支援

県制度融資	<p>○ 県内中小企業者の事業運営や設備投資における資金繰りを支援するため、「長期経営安定資金」等の県制度融資により低利の融資を行いました。(5,837 件、約 705 億円)</p>	商工部 中小企業振興課
新型コロナウイルスに関する経営相談窓口	<p>○ 新型コロナウイルス感染症に関する経営相談窓口を設置し、企業の資金繰り相談等に対応しました。(相談件数 3,530 件(令和 2 年 1 月 30 日～令和 2 年 3 月 31 日))</p>	商工部 中小企業振興課

エネルギー対策特別融資制度	○ 県内の中小企業における省エネルギー対策、再生可能エネルギー・コージェネレーションの導入、水素ステーションの整備等を支援するため、「エネルギー対策特別融資制度」により低利の融資を行いました。 (4件、約3千万円)	企画・地域振興部 総合政策課 エネルギー政策室
環境保全施設等整備資金融資	○ 環境保全施設等の整備や ISO14001 認証取得等を行う中小企業者を対象に、低利の融資を行いました。	環境部 循環型社会推進課

#### (4) 情報通信技術、商談会等を活用した販路開拓の促進

##### ① インターネット活用による販路開拓支援

インターネット活用に関するセミナーや講習会の開催	○ 商工会議所、商工会を通じて、インターネット活用セミナー等を開催しました。 (主なセミナー) ・公式アカウント活用法セミナー 13人 ・ホームページ作成・SNS 情報発信支援 16人 ・キャッシュレス決済入門セミナー 18人 など 143 回開催、延べ 2,785 人参加	商工部 中小企業振興課
よかもん市場	○ (公財)福岡県中小企業振興センターにおいて、安全・安心、低コストで出店できるインターネット通販サイト「よかもん市場」を運営し、中小企業の販路開拓を支援しました。(出店数 71 店、商品アイテム数 899 品)	商工部 中小企業振興課
フクオカビジネスマッチングサイト	○ (公財)福岡県中小企業振興センターにおいて、受発注企業情報を掲載したBtoBサイト「フクオカビジネスマッチングサイト」により、インターネットを活用した企業間取引を促進しました。(登録企業(令和元年度末現在)2,962 社)	商工部 中小企業振興課

##### ② 商談会等の活用による販路開拓支援

常設店舗「DOCORE ふくおか商工会ショップ」によるテストマーケティング	○ 福岡県内の地域特産品や中小企業・小規模事業者の持つ隠れた逸品の販路開拓と商品ブラッシュアップを図るための常設のテストマーケティングの場として、「DOCORE ふくおか商工会ショップ」を展開しました。(預かり販売商品のアイテム数 447アイテム 219 事業所)	商工部 中小企業振興課
---------------------------------------	--	----------------

成長産業分野での展示会出展等支援	<p>○ 展示会への出展により、各成長産業分野における販路開拓を支援しました。</p> <p>(バイオ分野参加企業数 延べ 38 社)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「Bio Japan2019」(パシフィコ横浜)</li> <li>・「食品開発展 2019」(東京ビッグサイト)</li> <li>・「ふくおか発機能性食品・ヘルスケア商品展示商談会」(ヒルトン福岡シーホーク)</li> </ul> <p>(ロボット分野参加企業数 延べ 7 社)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ネプコンジャパン」(東京ビッグサイト)</li> <li>・「2019 国際ロボット展」(東京ビッグサイト)</li> <li>・「ロボット産業マッチングフェア 2019」(西日本総合展示場)</li> </ul> <p>(IoT 分野参加企業数 延べ 23 社)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「関西デジタルイノベーション 2019」(グランフロント大阪)</li> <li>・「九州デジタルイノベーション 2019」(福岡国際会議場)</li> <li>・「IoTビジネスフォーラム福岡」(マリンメッセ福岡)</li> <li>・「CEATEC2019」(幕張メッセ)</li> <li>・「第 4 回 Japan IT Week 関西」(インテックス大阪)</li> </ul> <p>(医療福祉機器分野参加企業数 延べ 19 社)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「第 57 回癌治療学会学術集会医薬産学連携ブース」(マリンメッセ福岡)</li> <li>・「第 21 回西日本国際福祉機器展」(西日本総合展示場)</li> <li>・「第 4 回済生会リハビリテーション研究会機器展示企画」(のがみプレジデントホテル)</li> </ul> <p>(水素エネルギー分野参加企業数 延べ 13 社)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「FC EXPO2020」(東京ビッグサイト)</li> <li>・「エコテクノ 2019～エネルギー先端技術展～」(西日本総合展示場)</li> </ul> <p>(Ruby・コンテンツ分野参加企業数 延べ 6 社・団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ET &amp; IoT Technology 2019」(パシフィコ横浜)</li> </ul>	商工部 新産業振興課
福岡県 IoT 認定制度	<p>○ 県内企業が開発した優れた IoT 関連製品・サービスを認定し、都市圏における大型展示会への出展権付与や、特設ホームページにおけるPR支援、福岡県 IoT 推進ラボゴマークの使用権の付与など、更なるビジネス展開を支援しました。(認定数 21 社 31 製品・サービス)</p>	商工部 新産業振興課
航空機産業の商談会出展支援	<p>○ エアロマート名古屋 2019(航空機産業商談会)において、出展企業に対する支援を行いました。(出展企業数 6 社)</p>	商工部 企業立地課
エネルギー分野での展示会開催・共同出展	<p>○ 西日本総合展示場において「エコテクノ 2019～エネルギー先端技術展～」を開催しました。(参加企業数 86 社)</p> <p>○ 東京ビッグサイトで開催された「スマートエネルギーWeek2020」に県内中小企業と共同出展しました。</p>	企画・地域振興部 総合政策課 エネルギー政策室

自動車産業の展示会・商談会開催	○ 九州 7 県一体となり、地元自動車関連企業に受注機会を提供するための展示会・商談会を開催しました。 (開催した主な展示会・商談会及び参加企業数) ・九州自動車部品現調化促進商談会 43 社 ・九州新技術・新工法展示商談会 54 社	商工部 自動車産業 振興室
電子・電装系分野の展示会・商談会開催	○ 電子・電装系部品の受注を目指し、地元中小企業が中京地区の大手・中堅電子電装部品関連企業等に対して、自社の技術や製品等をアピールする技術提案商談会を開催しました。 (開催した主な展示会・商談会及び参加企業数) ・九州カーエレクトロニクス展示商談会 54 社	商工部 自動車産業 振興室
地場産業や伝統的工芸品の展示会・商談会	○ 産地組合等が実施する首都圏での商談会への出展や新商品開発、消費者へのPR事業などへの助成を行い、販路開拓・需要開拓を図りました。 ○ ソラリアプラザ1F イベントスペース「ゼファ」及び福岡三越「ライオン広場」において、福岡県内の経済産業大臣指定の伝統的工芸品と福岡県知事指定特産民工芸品を展示・販売する「福岡県伝統的工芸品展」を開催しました。(来場者数 延べ12,907人) ○ バイヤーが伝統的工芸品産地へ訪問し、直接生産者と商談する機会を設ける商談会を開催しました。(商談参加事業者数 博多 延べ21社、小石原焼 延べ22社)	商工部観光局 観光政策課
まごころ製品	○ 百貨店「福岡三越」において、障がいのある方がつくる商品や提供するサービス「まごころ製品」の大規模販売会を開催しました。 ○ 小規模な障がい者施設が協同して発注者のニーズに対応する「共同受注窓口」の機能を拡充し、施設間の取引連携を促進しました。 ○ 「令和元年度障がい者就労施設等からの「まごころ製品」の調達の推進を図る方針」に基づき、全庁一丸となって調達を推進しました。(調達実績額 118,820千円)	福祉労働部 障がい福祉課
アンテナレストラン「福扇華」を活用した福岡の魅力発信	○ 平成30年11月、東京都千代田区にアンテナレストラン「福扇華(ふくおか)」をオープンし、イチゴの「あまおう」や八女茶、「博多和牛」、天然マダイ、日本酒など全国に誇る「福岡の食」、伝統工芸品などをPRしました。(来店者数 延べ3.3万人) ○ 店舗内に物販スペース(約10平方メートル)を設置し、農林水産物、加工品、工芸品等の県産品を販売しました。	農林水産部 福岡の食販売促進課

### ③ ビジネスマッチングの促進

自動車産業アドバイザーによる取引拡大支援	○ 地元自動車関連企業の取引拡大を図るため、自動車産業アドバイザー(自動車メーカー現役社員3名)によるマッチング支援を行いました。(取引が成立した支援企業数19社)	商工部 自動車産業 振興室
カーエレプロモーターによる取引拡大支援	○ 自動車部品に占める割合が高まっている電子・電装分野への地元企業の参入促進や取引拡大を図るため、カーエレプロモーター(大手電子・電装系企業のOB2名)を中京地区と福岡地区に配置し、大手電子・電装部品メーカーの発注情報の収集や地元企業の発掘、マッチング、参入のための助言などの支援を行いました。	商工部 自動車産業 振興室

中小企業振興センターにおける受発注情報の開拓、企業の紹介	○ (公財)福岡県中小企業振興センターにおいて、県内外の企業を訪問するなどして受・発注情報の開拓を行い、それぞれの取引内容にあった企業の紹介あっせんを行いました。(訪問企業数 633 社、あっせん件数 1,725 件、取引成立 159 件、約 7 億 9 千万円)	商工部 中小企業振興課
IoT 分野におけるビジネスマッチング	○ 九州最大規模の展示会「ものづくりフェア 2019」において、「IoT ビジネスフォーラム福岡」を開催し、県内 IT ベンダーが開発した IoT 製品・サービスの PR や、顧客側との交流・マッチングを図るイベントを実施しました。 ○ 県内の IT ベンダーを対象にしたユーザー現場(ものづくり、農業、医療福祉分野等)の抱える課題やニーズを把握するための見学会を実施しました。	商工部 新産業振興課
水素・燃料電池分野におけるビジネスマッチング	○ FC フォークリフト用水素ステーションや純水素燃料電池、水素ステーション用ディスペンサーのメーカーと県内企業との個別マッチングを実施しました。	商工部 新産業振興課
航空機産業支援専門員による受注に向けた支援	○ 航空機の構造・技術に関して豊富な知識と経験を持つ「航空機産業支援専門員」が、県内企業に対して調達ニーズ情報提供や受注のための助言・指導を行いました。	商工部 中小企業技術振興課
航空機産業メーカーとのビジネスマッチング	○ 航空機製造会社とのビジネスマッチングを実施しました。(参加企業 1 社)	商工部 企業立地課

## (5) 事業承継の円滑化の促進

### ① 事業承継に関する意識の醸成

「福岡県事業承継支援ネットワーク」の構築	○ 平成 30 年 5 月、県内中小企業の事業承継を強力に促すため、「福岡県事業引継ぎ支援センター」をはじめ、商工会議所、商工会、金融機関、専門家団体等、約 170 の機関で構成する「福岡県事業承継支援ネットワーク」を構築しました。	商工部 中小企業振興課
後継者育成セミナー	○ 商工会議所、商工会において、事業承継の重要性などの理解を促す後継者育成セミナー等を開催しました。(開催数 13 回、参加者数 延べ 157 人) ○ 福岡県事業承継支援ネットワークにおいて、家業の後継者などを対象に、後継者としての心構えや経営ノウハウを修得するための「フクオカ後継者塾」を開催しました。(参加者数 延べ 56 人)	商工部 中小企業振興課
商工会議所、商工会による、巡回指導、窓口相談	○ 福岡県事業承継支援ネットワークにおいて、商工会議所、商工会の経営指導員等による事業承継診断や金融機関による簡易事業承継診断を行うことにより、経営者の事業承継に対する意識の醸成を図りました。(事業承継診断件数 6,732 件、簡易事業承継診断件数 3,971 (ともに平成 30 年度から累計))	商工部 中小企業振興課



## ② 円滑な事業承継等の実行支援

<p>専門家派遣</p>	<p>○ 福岡県事業承継支援ネットワークにおいて、外部専門人材(中小企業診断士や税理士等)の活用により、個者の実情に合わせた事業承継支援を行いました。(専門家派遣件数 218 件)</p>	<p>商工部 中小企業振興課</p>																		
<p>事業承継税制の活用</p>	<p>○ 経営承継円滑化法に基づき、法人の特例承継計画や個人事業者の個人事業承継計画を確認し、贈与税・相続税の納税猶予・免除に必要な認定を行いました。(認定件数 29 件)</p>	<p>商工部 中小企業振興課</p>																		
<p>商工会議所、商工会による事業承継支援</p>	<p>○ 商工会議所、商工会の経営指導員が、経営者からの相談に応じるとともに、相続税や債務の引継ぎなどに対応できる専門家と連携し、必要な支援を行いました。 ○ 後継者がいない場合には、国が福岡商工会議所に設置している「福岡県事業引継ぎ支援センター」につなぎ、譲受けを希望する企業とのマッチングや創業希望者の紹介等の支援を行いました。</p>	<p>商工部 中小企業振興課</p>																		
<p>福岡県事業引継ぎ支援センター</p>	<p>○ 福岡県事業引継ぎ支援センターにおいて、事業承継に関する相談に応じるとともに、譲渡希望者と引継ぎ希望者のマッチング等を行いました。(相談件数 394 件、事業譲渡契約の成約件数 31 件)</p> <div data-bbox="475 880 1153 1261" style="text-align: center;"> <p>福岡県事業引継ぎ支援センターの相談・成約実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>相談件数 [件]</th> <th>成約件数 [件]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27年度</td> <td>182</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>H28年度</td> <td>220</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>244</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>386</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>394</td> <td>31</td> </tr> </tbody> </table> </div>	年度	相談件数 [件]	成約件数 [件]	H27年度	182	16	H28年度	220	19	H29年度	244	21	H30年度	386	25	R元年度	394	31	<p>商工部 中小企業振興課</p>
年度	相談件数 [件]	成約件数 [件]																		
H27年度	182	16																		
H28年度	220	19																		
H29年度	244	21																		
H30年度	386	25																		
R元年度	394	31																		

## (6) その他経営基盤の強化の促進を図るために必要な施策

<p>プレミアム付き地域商品券の発行</p>	<p>○ 消費税率引き上げに伴う駆け込み需要と反動減への対策を図るため、商工会議所、商工会、商店街が行うプレミアム付き地域商品券の発行を支援しました。(発行団体 115 団体、発行総額 約 80 億円)</p> <div data-bbox="483 1585 1145 2045" style="text-align: center;"> <p>地域商品券発行実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>発行団体数 [団体]</th> <th>発行総額 (億円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27年度</td> <td>189</td> <td>259</td> </tr> <tr> <td>H28年度</td> <td>144</td> <td>94</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>137</td> <td>92</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>132</td> <td>88</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>115</td> <td>80</td> </tr> </tbody> </table> </div>	年度	発行団体数 [団体]	発行総額 (億円)	H27年度	189	259	H28年度	144	94	H29年度	137	92	H30年度	132	88	R元年度	115	80	<p>商工部 中小企業振興課</p>
年度	発行団体数 [団体]	発行総額 (億円)																		
H27年度	189	259																		
H28年度	144	94																		
H29年度	137	92																		
H30年度	132	88																		
R元年度	115	80																		



	※H27は、国の経済対策による交付金措置があったため、発行実績が突出している。	
商工会議所、商工会による巡回指導、窓口相談	○ 商工会議所、商工会において、経営指導員による巡回指導や窓口相談、専門家派遣による金融、税務、労務、社会保険、経営・技術の改善、事業承継等の経営全般にわたる支援を行いました。 (商工会議所、商工会の巡回指導等実績) ・巡回指導 44,474 企業、105,172 件 ・窓口指導 28,987 企業、92,454 件 ・計 73,461 企業、197,626 件	商工部 中小企業振興課
地域中小企業支援協議会による重点支援企業の支援	○ 地域中小企業支援協議会において、意欲ある中小企業を「重点支援企業」として選定し、事業計画の策定から実行まで一貫して支援しました。(令和元年度中に支援した重点支援企業数 531 社)	商工部 中小企業振興課
福岡県中小企業団体中央会による組合の設立や運営支援	○ 福岡県中小企業団体中央会において、中小企業組合等の相談・指導等の支援を行いました。(相談・指導件数 6,013 件) ○ 組合の設立など中小企業の組織化を支援しました。(県知事認可による中小企業等協同組合の新規設立 34 件)	商工部 中小企業振興課
高度化資金の貸付	○ 工場団地やショッピングセンターの建設、アーケードの整備等を行う事業に対し、低利での借入が可能となる中小企業高度化事業により、資金・経営アドバイスの両面から支援を行いました。(資金貸付件数 3 件、経営診断件数 13 件)	商工部 中小企業振興課
福岡県中小企業生産性向上支援センターにおける生産性向上支援	○ 令和元年9月に「福岡県中小企業生産性向上支援センター」を開所しました。 ○ 中小企業診断士や技術士が企業の現場に出向き、生産性向上に関する企業診断を実施。 ○ その結果を踏まえ、生産現場で豊富な経験を持つアドバイザーが現場の実態に合わせて業務プロセスの改善や自動化による生産性向上の取組みを支援する。(支援件数 70 件) ○ 設備導入が必要な場合は、設備選定を支援。(採択件数 5 件)	商工部 中小企業技術振興課
リサイクル製品の認定	○ 県が発注する公共工事及び県の物品調達において、認定されたリサイクル製品を全庁的に率先して利用、調達するよう取り組みました。また、認定したリサイクル製品を県ホームページやパンフレット等で紹介し、市町村や事業者等における利用を促進しました。 (建設資材の認定) ・新規認定 36 製品、更新認定 112 製品 (生活関連用品の認定) ・新規認定 31 製品、品目拡充(新規)10 品目 ・登録事業所数 88 事業所(令和元年度末時点)	環境部 循環型社会推進課
福岡新技術・新工法ライブラリー	○ 県内の企業等が開発した土木事業等における新技術・新工法を「福岡新技術・新工法ライブラリー」に登録し、ホームページ等での広報や県発注工事での活用を行いました。	県土整備部 企画課技術調査室
「飲酒運転撲滅宣言企業」登録制度	○ 制度周知チラシ、ポスター、ステッカー等の配布、未宣言企業に対する直接訪問による登録呼びかけなどにより、「飲酒運転撲滅宣言企業」の登録を拡大しました。 (「飲酒運転撲滅宣言企業」登録数(令和元年度末時点)63,144 件)	人づくり・県民生活部 生活安全課

	<p>(「飲酒運転撲滅宣言の店」登録数(令和元年度末時点)11,204件)</p> <p>○ 企業の飲酒運転防止研修に飲酒運転事故の現状やアルコール問題に関する専門家「飲酒運転撲滅活動アドバイザー」を講師として派遣しました。</p>	
中小企業に向けた重点的な防災意識啓発	<p>○ 福岡、北九州、筑豊、筑後地域で、企業向け防災セミナーを開催し、過去の企業の対応例などを交え、企業向け業務継続計画(BCP)を解説しました。</p> <p>(参加者数 延べ202人)</p>	総務部防災危機管理局 防災企画課
事業継続力強化支援計画による事業継続計画(BCP)策定支援	<p>○ 商工会・商工会議所と市町村が連携して策定する「事業継続力強化支援計画」を県が認定し、自然災害等に備える中小企業者の支援を推進しました。(認定件数 30件(うち3件が共同申請))</p>	商工部 中小企業振興課
中小企業施策活用ガイドブック	<p>○ 施策活用ガイドブックの冊子版の作成・配付や、Web版の公開を通じて、国や県が実施する中小企業施策の周知広報活動を行いました。</p>	商工部 中小企業振興課

【目標指標の進捗】

指標	当初値 (平成 29 年度)	目標値 (令和 3 年度)	実績値 (令和元年度)	達成状況
県の支援により域外への販路開拓のための展示会や商談会に出展する企業数	1,026 社 (単年度)	1,100 社 (単年度)	1,196 社 (単年度)	展示会や商談会の認知度を高め、出展者数を増やす取り組みを行ったことにより、実績値は当初値から 457 社、昨年実績から 185 社増加し、目標値を上回った。
若者しごとサポートセンター、30代チャレンジ応援センターによる就職者数	8,010 人 (単年度)	37,000 人 (累計値)	19,117 人 (累計値)	本県の有効求人倍率は平成 31 年 4 月に 1.62 倍となるなど、この間、雇用情勢の改善傾向が続き、結果としてセンターの新規登録者数が減少した。その結果、想定よりも就職者数が減少し、目標の数字に達しなかった。
公共職業訓練受講者の就職率(施設内訓練)	87% (単年度)	90% (単年度)	88% (単年度)	商工関係団体へ企業ニーズの聞き取りを行い、カリキュラムの見直しを実施した。実績値は当初値から 1 ポイント増加したものの、目標値を下回った。引き続き企業訪問を実施し、企業ニーズの把握と求人開拓を行い、企業が求める人材を育成するとともに訓練生の就職促進を図っていく。 また、訓練修了後も未就職者へは訓練校のみならず年代別センターや対象別センター等とも連携した幅広い就職支援を実施する。
福岡県事業承継支援ネットワークによる事業承継診断の実施件数	—	13,200 件 (累計値)	6,732 件 (累計値)	福岡県事業承継支援ネットワークの構成機関である商工会議所、商工会の経営指導員等が、巡回指導等に併せ、精力的に事業承継診断を実施したことにより、実績値は 6,732 件となり、順調に推移している。

指標	当初値 (平成 29 年度)	目標値 (令和 3 年度)	実績値 (令和元年度)	達成状況
重点支援企業のうち 売上又は経常利益が 向上した企業数	206 社 (単年度)	280 社 (単年度)	292 社 (単年度)	地域中小企業支援協議会の 構成機関が連携して、重点支 援企業が抱える個々の課題に 応じ、きめ細かく支援したこと により、実績値は 292 社となり、目 標値を上回った。

### 3. 中小企業者の新たな事業展開の促進を図るための施策

本県では、中小企業の成長発展に向けた新たな挑戦を支援するため、市場ニーズや収益の見通しなど客観的な分析に基づいた事業計画策定の支援、事業展開を支える人材の確保・育成の支援、中小企業単独では困難な技術の開発や研究等の支援、新規性に富んだアイデアや技術の事業化に向けた取組の支援、海外進出や海外販路の開拓の支援など新たな事業展開の促進を図るための施策を展開しています。

令和元年度は、新たに伝統的工芸品事業者と有名店舗や企業とのコラボレーションによる新商品開発やタイに関心のある企業の課題やニーズを踏まえたビジネス訪問団の派遣を実施したほか、引き続き新たな事業活動を担うプロフェッショナル人材の確保やIoT関連の製品・サービスの開発・実証に対する支援などに取り組みました。

#### (1) 新たな事業展開に係る計画策定の促進

##### ① 事業計画の策定支援

<p>経営革新計画策定指導員による計画策定・実行支援</p>	<p>○ 県が県内4地域の地域中小企業支援協議会に配置している「経営革新計画策定指導員」が、実効性のある経営革新計画の作成からその実行までを商工会議所、商工会の経営指導員と連携してきめ細かく支援しました。(計画承認件数 366 件、令和元年度に経営革新計画が終了した企業 304 社、うち売上げが向上した企業 172 社)</p> <div data-bbox="507 1041 1117 1332" data-label="Figure"> <table border="1"> <caption>経営革新計画承認件数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数[件]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27年度</td> <td>316</td> </tr> <tr> <td>H28年度</td> <td>375</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>491</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>575</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>366</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div data-bbox="507 1366 1117 1400" data-label="Caption"> <p>経営革新計画終了時の売上状況(令和元年度)</p> </div> <div data-bbox="430 1400 1197 1724" data-label="Table"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>計画終了企業数</th> <th>うち売上げ上がった企業数</th> <th>売上げ上がった割合(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福岡</td> <td>138 社</td> <td>83 社</td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>久留米</td> <td>76 社</td> <td>37 社</td> <td>49%</td> </tr> <tr> <td>北九州</td> <td>55 社</td> <td>34 社</td> <td>62%</td> </tr> <tr> <td>飯塚</td> <td>35 社</td> <td>18 社</td> <td>51%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>304 社</td> <td>172 社</td> <td>57%</td> </tr> </tbody> </table> </div>	年度	件数[件]	H27年度	316	H28年度	375	H29年度	491	H30年度	575	R元年度	366	地域	計画終了企業数	うち売上げ上がった企業数	売上げ上がった割合(%)	福岡	138 社	83 社	60%	久留米	76 社	37 社	49%	北九州	55 社	34 社	62%	飯塚	35 社	18 社	51%	計	304 社	172 社	57%	<p>商工部 新事業支援課</p>
年度	件数[件]																																					
H27年度	316																																					
H28年度	375																																					
H29年度	491																																					
H30年度	575																																					
R元年度	366																																					
地域	計画終了企業数	うち売上げ上がった企業数	売上げ上がった割合(%)																																			
福岡	138 社	83 社	60%																																			
久留米	76 社	37 社	49%																																			
北九州	55 社	34 社	62%																																			
飯塚	35 社	18 社	51%																																			
計	304 社	172 社	57%																																			
<p>新たな事業展開に係る事業計画の策定支援</p>	<p>○ 福岡県中小企業団体中央会、(公財)福岡県中小企業振興センターを通じ、農商工連携や地域資源活用、異分野の中小企業が互いの強みを活かした連携について事業計画の作成を支援しました。(国の認定を受けた事業計画数) ・異分野連携新事業分野開拓計画(新連携計画) 3 件</p>	<p>商工部 新事業支援課</p>																																				

## (2) 新たな事業活動を担う人材の確保及び育成

### ① 人材確保の支援

<p>福岡県プロフェッショナル人材戦略拠点による人材確保の支援</p>	<p>○ 福岡県プロフェッショナル人材センターにおいて、県内の中堅・中小企業が新たに事業を展開する際に必要となる、技術開発、販路開拓、海外展開等に精通した即戦力人材(プロフェッショナル人材)の確保を支援しました。(相談件数 252 件、成約件数 90 件)</p> <p>○ プロフェッショナル人材活用による事業展開への機運を醸成するため、拠点における支援内容を広く紹介するセミナーを開催しました。(開催数 3 回、参加者数 延べ 147 人)</p> <div data-bbox="459 577 1161 875" style="text-align: center;"> <p>福岡県プロフェッショナル人材戦略拠点支援実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>相談 (件)</th> <th>求人 (件)</th> <th>成約 (件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28年度</td> <td>214</td> <td>84</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>273</td> <td>151</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>205</td> <td>127</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>252</td> <td>160</td> <td>90</td> </tr> </tbody> </table> </div>	年度	相談 (件)	求人 (件)	成約 (件)	H28年度	214	84	18	H29年度	273	151	61	H30年度	205	127	74	R元年度	252	160	90	<p>商工部 中小企業技術振興課</p>
年度	相談 (件)	求人 (件)	成約 (件)																			
H28年度	214	84	18																			
H29年度	273	151	61																			
H30年度	205	127	74																			
R元年度	252	160	90																			
<p>人材マッチングサイト「Work in Kyushu」</p>	<p>○ 九州7県及び九州経済産業局、九州経済連合会が連携し、九州の企業と九州で学ぶ留学生を結びつける人材マッチングサイト「Work in Kyushu」を運営し、中小企業のグローバル展開を支える人材の確保を支援しました。(令和元年度末登録件数 企業 53 社、留学生 102 人)</p>	<p>企画・地域振興部国際局 国際政策課</p>																				

### ② 人材の育成支援

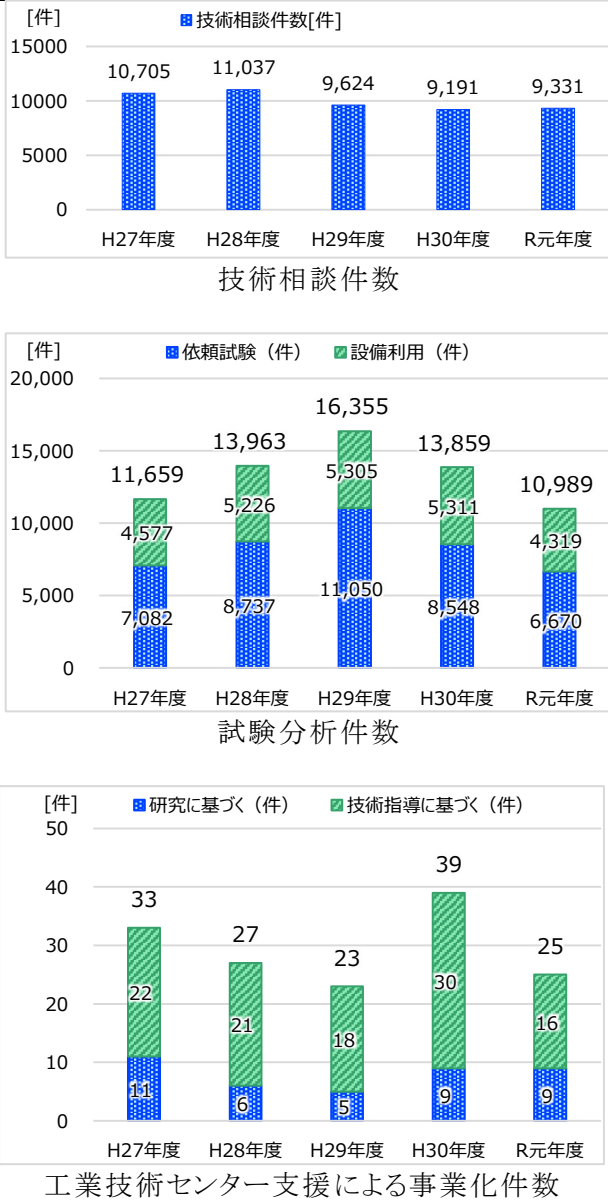
<p>成長産業分野の人材育成</p>	<p>○ (株)久留米リサーチ・パーク、(公財)福岡県産業・科学技術振興財団、(公財)水素エネルギー製品研究試験センター等において、成長産業であるバイオ関連、ロボット・システム関連、IoT 関連、医療福祉機器関連、水素エネルギー関連分野の専門人材を育成するための講習会や研究会などを開催しました。</p> <p>(講習会や研究会の参加者数)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バイオ関連 延べ 247 人</li> <li>・ロボット・システム、IoT関連 延べ 1,156 人</li> <li>・医療福祉機器関連 延べ 100 人</li> <li>・水素エネルギー関連 延べ 71 人</li> <li>・計 延べ 1,574 人</li> </ul>	<p>商工部 新産業振興課</p>
<p>航空機産業分野の人材育成</p>	<p>○ 専門アドバイザーによる地元企業への技術支援を行いました。(支援企業数 9 社)</p>	<p>商工部 企業立地課</p>
<p>福岡県地域活性化雇用創造プロジェクト</p>	<p>○ 県内戦略産業分野の中小企業で働いている非正規労働者(派遣労働者含)及び同分野への求職者を対象に、即戦力として活躍するために必要な知識等の習得ができる講座を開催しました。(受講者数 248 人)</p>	<p>福祉労働部 労働局 労働政策課</p>

ものづくり中核人材の育成	<p>○ 製造現場の中核となる人材の育成を支援するため、(公財)飯塚研究開発機構、工業技術センターにおいて、3次元設計、CAE(コンピュータを利用したシミュレーション解析)等のデジタル技術活用講座や、金型、めっき、プラスチック等の製造基盤技術講座を開催しました。(参加者数 3次元設計、CAE 等デジタル技術活用講座 84人、金型、プラスチック等製造基盤技術講座 92人)</p>	商工部 中小企業技術振興課
工業技術センター等における技術者育成	<p>○ 工業技術センター機械電子研究所において、電子機器の電磁ノイズ対策などの EMC 技術(※)に関する講座を開催しました。(開催数 4 回、参加者数延べ 90 人)</p> <p>※EMC(Electro-Magnetic Compatibility エレクトロ・マグネティック・コンパチビリティ):電子機器が自身の発する電磁波によってほかの危機の動作や人体に影響を与えないこと、および機器自身が周りで発生する電磁波によって動作に影響を受けないようにすること。これら二つの側面において一定を確保する電磁両立性の技術。</p> <p>○ 工業技術センター化学繊維研究所において、ゴムの物性や分析法に関する技術等の講座を開催しました。(開催数 2 回、参加者数延べ 21 人)</p> <p>○ 工業技術センターインテリア研究所において、木材曲げ加工やデザインブラッシュアップ講座を開催しました。(開催数 21 回、参加者数延べ 12 人)</p>	商工部 中小企業技術振興課
付加価値が高い酒が製造できる人材育成	<p>○ 工業技術センター生物食品研究所と福岡県酒造組合が共同で、数値管理により酒造りができる人材や官能評価ができる人材などを育成するための講座を開催しました。(開催数 10 回、参加者数 延べ 244 人)</p>	商工部 中小企業技術振興課
グローバル経営者養成塾	<p>○ 福岡アジアビジネスセンターにおいて、企業経営者等を対象に、グローバル展開における思考プロセスの習得やケーススタディ、グループディスカッションを行う「グローバル経営者養成塾」を実施しました。(参加者数 21 人)</p>	商工部 新事業支援課

### (3) 技術の高度化の促進

#### ① 研究機関等による技術支援

工業技術センターにおける技術支援	<p>○ 工業技術センターにおいて、受託・共同研究や、技術相談、試験分析などを通じ、県内ものづくり中小企業の新技术・新製品開発から事業化までを総合的に支援しました。</p> <div data-bbox="512 1621 1123 1917" data-label="Figure"> <table border="1"> <caption>受託及び共同研究の実施件数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27年度</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>H28年度</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>55</td> </tr> </tbody> </table> </div>	年度	件数	H27年度	60	H28年度	58	H29年度	68	H30年度	53	R元年度	55	商工部 中小企業技術振興課
年度	件数													
H27年度	60													
H28年度	58													
H29年度	68													
H30年度	53													
R元年度	55													

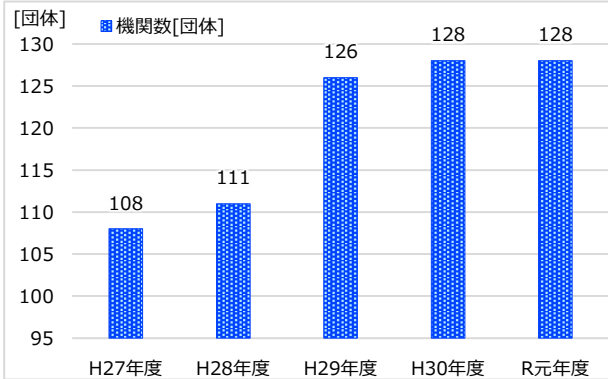
	 <p><b>技術相談件数</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>技術相談件数[件]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27年度</td> <td>10,705</td> </tr> <tr> <td>H28年度</td> <td>11,037</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>9,624</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>9,191</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>9,331</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>試験分析件数</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>依頼試験 (件)</th> <th>設備利用 (件)</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27年度</td> <td>7,082</td> <td>4,577</td> <td>11,659</td> </tr> <tr> <td>H28年度</td> <td>8,737</td> <td>5,226</td> <td>13,963</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>11,050</td> <td>5,305</td> <td>16,355</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>8,548</td> <td>5,311</td> <td>13,859</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>6,670</td> <td>4,319</td> <td>10,989</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>工業技術センター支援による事業化件数</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>研究に基づく (件)</th> <th>技術指導に基づく (件)</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27年度</td> <td>11</td> <td>22</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>H28年度</td> <td>6</td> <td>21</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>5</td> <td>18</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>9</td> <td>30</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>9</td> <td>16</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table>	年度	技術相談件数[件]	H27年度	10,705	H28年度	11,037	H29年度	9,624	H30年度	9,191	R元年度	9,331	年度	依頼試験 (件)	設備利用 (件)	合計	H27年度	7,082	4,577	11,659	H28年度	8,737	5,226	13,963	H29年度	11,050	5,305	16,355	H30年度	8,548	5,311	13,859	R元年度	6,670	4,319	10,989	年度	研究に基づく (件)	技術指導に基づく (件)	合計	H27年度	11	22	33	H28年度	6	21	27	H29年度	5	18	23	H30年度	9	30	39	R元年度	9	16	25	
年度	技術相談件数[件]																																																													
H27年度	10,705																																																													
H28年度	11,037																																																													
H29年度	9,624																																																													
H30年度	9,191																																																													
R元年度	9,331																																																													
年度	依頼試験 (件)	設備利用 (件)	合計																																																											
H27年度	7,082	4,577	11,659																																																											
H28年度	8,737	5,226	13,963																																																											
H29年度	11,050	5,305	16,355																																																											
H30年度	8,548	5,311	13,859																																																											
R元年度	6,670	4,319	10,989																																																											
年度	研究に基づく (件)	技術指導に基づく (件)	合計																																																											
H27年度	11	22	33																																																											
H28年度	6	21	27																																																											
H29年度	5	18	23																																																											
H30年度	9	30	39																																																											
R元年度	9	16	25																																																											
工業技術センターにおける先端研究の実施	○ 工業技術センターにおいて、先端研究を実施し、技術シーズを形成するとともに、研究基盤を充実強化しました。(大型研究プロジェクトへの移行及び企業への技術移転件数 9 件)	商工部 中小企業技術振興課																																																												
CAE 支援ラボにおける製品開発支援	○ 工業技術センター機械電子研究所に設置した「CAE 支援ラボ」において、県内企業に CAE(コンピュータを利用したシミュレーション解析)を活用したものづくりについて技術指導を行い、製品開発を支援しました。(技術指導 延べ 51 件、企業との関連共同研究 7 件、製品化件数 2 件)	商工部 中小企業技術振興課																																																												
ふくおか食品開発支援センターにおける製品開発支援	○ 工業技術センター生物食品研究所に設置した「ふくおか食品開発支援センター」において、試作加工機器や成分分析機器による技術支援を行いました。 ○ 食品開発プランナー及び食品製造プランナーを配置し、県内食品製造業の商品企画等に対する助言・指導を行いました。(普及展開候補企業の掘り起こし 延べ 66 件、企業の製品化件数 延べ 7 件)	商工部 中小企業技術振興課																																																												



高分子材料開発支援ラボにおける製品開発支援	○ 工業技術センター化学繊維研究所に設置した「高分子材料開発支援ラボ」において、高分子材料(ゴム・プラスチック)並びにフィルター(セラミックス、繊維等)の前処理から配合、加工、評価まで製品開発を一貫して支援しました。(技術指導 延べ 112 件、企業との関連共同研究 16 件、製品化件数 5 件)	商工部 中小企業技術振興課
家具試作・評価支援ラボにおける製品開発支援	○ 工業技術センターインテリア研究所に設置した「家具試作・評価支援ラボ」において、家具製造を行う中小企業の製品企画力向上や試作開発支援を行い、付加価値の高い新製品開発支援を実施しました。(新製品開発支援件数 3 件)	商工部 中小企業技術振興課
水素エネルギー製品の試験	○ (公財)水素エネルギー製品研究試験センターにおいて、企業等が開発した水素エネルギー製品の試験を実施し、製品化を支援しました。(試験件数 237 件)	商工部 新産業振興課

## ② 成長分野への参入促進

水素・燃料電池分野の製品開発支援	○ 福岡水素エネルギー戦略会議において、燃料電池や水素ステーション用などの製品・部品の開発を支援しました。(支援数 6 件) ○ 水素・燃料電池分野への参入を目指す企業に対し、技術や部品に詳しいアドバイザー3人が、製品開発に関する技術指導や助言を行いました。(技術アドバイザーによる企業訪問支援 延べ 29 社) (水素分野でのこれまでの製品化事例) ・ 水素濃度センサー ・ 水素ステーション用の金属パッキン ・ 高圧水素配管用の部品 など 25 件	商工部 新産業振興課
水素・燃料電池分野への参入促進を図る研究会	○ 水素エネルギー産業の拡大にいち早く対応するため、FC フォークリフト用水素ステーションや純水素燃料電池、水素ステーション用ディスプレイの関連部品に関する情報を提供する研究会を開催しました。(参加者数 121 人)	商工部 新産業振興課
自動車産業分野への参入に向けた生産改善支援	○ 自動車産業アドバイザー(自動車メーカー現役社員 3 名)やカーエレプロモーター(大手電子・電装系企業の OB 2 名)が県内中小企業に対し、取引拡大支援を行うとともに、生産技術や品質管理等の助言指導を行いました。 (自動車産業アドバイザーによる企業訪問件数 延べ 719 件) (カーエレプロモーターによる企業訪問件数 延べ 221 件) ○ トヨタ自動車九州が中小企業の生産改善支援を目的に開催するTPS改善勉強会について、同社と連携して事業の周知及び参加企業等の募集を行い、県内中小企業の取組みを促進しました。 ○ 福岡県中小企業生産性向上支援センターにおいて、生産現場で豊富な経験を持つアドバイザーが、自動車関連企業を含む中小企業の現場の実態に合わせて、業務プロセスの改善や自動化による生産性向上の取組を支援しました。設備導入が必要な場合は、設備選定についても支援しました。	商工部 自動車産業振興室







電子・電装系企業の集積促進を図るセミナー	<p>○ 大手電子・電装系企業が必要とする技術や今後の方向性などのニーズの発信するセミナーを開催し、自動車の電子・電装分野への新規参入を促進しました。</p> <p>(電子・電装系企業の集積促進を図るセミナー)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電子・電装系分野参入促進セミナー 参加者数 延べ 42 社 55 人</li> <li>・自動運転ビジネス研究セミナー 参加者数 93 社 195 人</li> </ul>	商工部 自動車産業 振興室												
自動車部品の開発促進を図る研究会	<p>○ 部品の軽量化・電動車の基幹部品の取組について地元企業が理解を深め、今後の部品開発に活かせるよう部品研究会を開催しました。</p> <p>(自動車部品の開発促進を図る研究会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電動化部品研究会 参加者数 40 社 62 人</li> <li>・軽量化部品研究会 参加者数 13 社 17 人</li> </ul>	商工部 自動車産業 振興室												
医療福祉機器分野への参入促進	<p>○ 医療福祉機器分野への県内企業の参入や機器開発を促進するため、「ふくおか医療福祉関連機器開発・実証ネットワーク」を活用して、コーディネーターによるアドバイス、医工連携による機器開発支援や、医療機器の承認・認証申請などの支援を行いました。(支援件数 10 件)</p> <p>(医療福祉機器開発、認証取得支援)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機器開発支援 2 件</li> <li>・福祉機器開発支援 4 件</li> <li>・医薬品医療機器等法認証取得支援 4 件</li> </ul>	商工部 新産業振興 課												
有機光エレクトロニクス実用化開発センターにおける実用化支援	<p>○ 有機光エレクトロニクス実用化開発センターにおいて、九州大学安達千波矢主幹教授が開発し世界から注目を集める第3世代の有機EL材料の実用化を支援しました。</p> <p>○ 有機光エレクトロニクス分野への、県内企業の参入を支援しました。(支援件数 3 件)</p> <p>○ 企業等からの共同及び受託研究や評価により、有機EL関連技術の実用化を支援しました。(企業との共同及び受託研究 79 件)</p>	商工部 新産業振興 課												
有機光エレクトロニクス産業化研究会	<p>○ 有機光エレクトロニクス分野への県内企業の参入に向け、有機光エレクトロニクス産業化研究会を開催しました。(開催数2回、参加者数延べ183人、入会機関数128機関)</p>  <p>有機光エレクトロニクス産業化研究会入会機関数(累積)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>機関数[団体]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27年度</td> <td>108</td> </tr> <tr> <td>H28年度</td> <td>111</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>126</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>128</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>128</td> </tr> </tbody> </table>	年度	機関数[団体]	H27年度	108	H28年度	111	H29年度	126	H30年度	128	R元年度	128	商工部 新産業振興 課
年度	機関数[団体]													
H27年度	108													
H28年度	111													
H29年度	126													
H30年度	128													
R元年度	128													

軽量 Ruby 普及・ 実用化促進ネット ワーク	○ 軽量 Ruby 普及・実用化促進ネットワークを通じ、IT 企業や IoT に 関心のある企業を対象に、mruby に関する研修会や HP の技術者情 報更新等を行い、mruby の利活用や IoT 分野への参入促進を図りま した。(研修会参加者数 11 人)	商工部 新産業振興 課
先導的なソフトウ ェア製品の開発 支援	○ 福岡県 Ruby・コンテンツビジネス振興会議において、県内 IT 企業 の Ruby および mruby を使った先導的な製品開発を支援しました。 (支援数 2 件)  (製品開発支援事例) ・「イチゴ農園における自動制御ドローンによる病気・収穫時期自動検 知システム」(株式会社エフェクト(福岡市博多区)) ・「次世代現場コミュニケーションシステム「SynQ」」(株式会社クアンド (北九州市八幡東区))	商工部 新産業振興 課
フクオカ Ruby 大 賞	○ 県内企業のビジネス促進や福岡の拠点性の発信のため、Ruby に よる優れた取組を表彰する「フクオカ Ruby 大賞」を開催しました。  (大賞受賞作品) 「kamos-醸 ~mruby/c ファームウェアによる日本酒醸造の温度管理 支援~」株式会社モンスター・ラボ(島根県・福岡県)	商工部 新産業振興 課
福岡ビジネス・デ ジタル・コンテン ツ賞	○ コンテンツ企業の製品開発を支援するため、優れた作品を表彰す る「福岡ビジネス・デジタル・コンテンツ賞」を実施しました。  (大賞受賞作品) 「オフィス家具の D2C ブランド WAAK」ワアク株式会社(久留米市)	商工部 新産業振興 課
ビジネスプロデュ ーサーによる支 援	○ Ruby 大賞や福岡ビジネス・デジタル・コンテンツ賞の受賞者などを 対象に、経営全般に精通し、国内外の市場に豊富なネットワークを 持つビジネスプロデューサーが、製品化や事業拡大に向けた事業戦 略策定、マーケティング、資金調達の支援を行いました。(支援数 29 企業・団体)	商工部 新産業振興 課
航空機産業参入 を目指す企業グ ループの支援	○ 航空機産業への参入を目指す企業グループ「福岡県航空機産業 研究会(通称:FAIN)」に対し、参入に向けた定期研究会の開催 や、海外展開支援(シンガポール・エアショー2020 への出展)などを 行いました。	商工部 企業立地課
工業技術センタ ーによる航空機 産業参入支援	○ 工業技術センター機械電子研究所において、専任職員を配置し た「航空機産業技術支援グループ」を新設し、「福岡県航空機産業 研究会(通称:FAIN)」等県内企業に対する技術支援を行いました。  ○ 工業技術センターの航空機部品に関する加工・検査・評価機能を 強化し、県内企業が、高温強度のチタン合金やニッケル合金等によ り部品を試作する際に必要となる加工条件の提供や、加工した部品 に対して X 線 CT などを活用した高度検査・評価支援を実施しまし た。	商工部 中小企業技 術振興課

IoT システム要素技術研修会	<p>○ IoT 製品やサービスを構築するために必要な、人工知能(AI)、ドローン、センサー等の要素技術の導入手法を学習する研修会を開催しました。</p> <p>(要素技術の概要を学習できる研究会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実装して理解する機械学習の手法:ディープラーニング 参加者数 14 人</li> <li>・意思決定のためのデータ分析勉強会 参加者数 23 人 など</li> <li>・計 144 人</li> </ul>	商工部 新産業振興課
福岡県発の IoT 向けプログラミング言語「軽量 Ruby(mruby)」の普及促進	<p>○ Ruby 技術者による世界最大級の国際会議「RubyKaigi」が福岡県で開催される機会を捉え、IoT 機器に使用される「軽量 Ruby(mruby)」の最新技術情報に関する講演等を行いました。</p> <p>○ 「RubyKaigi」に福岡県ブースを出展し、県内企業の軽量 Ruby 関連製品や福岡県 IoT 推進ラボの取組みを PR しました。</p>	商工部 新産業振興課
ICT・IoTを活用した高齢者見守り機器・サービス導入促進	<p>○ IoT を活用した高齢者等見守り機器・サービスの効果を確認する試験的導入を行う市町村と事業者を募り、マッチングを行いました。</p>	保健医療介護部 高齢者地域包括ケア推進課

### ③ 産学官連携等による研究開発の支援

水素・燃料電池分野の製品開発支援	<p>○ 福岡水素エネルギー戦略会議において、県内企業の行う事業可能性の高い製品開発を支援しました。</p> <p>(水素・燃料電池分野の製品開発支援事例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高性能 CO2 分離膜によるカーボンフリー水素製造システムの実用化研究開発</li> <li>・メタルリング接合技術を活用した水素ステーション用高性能緊急離脱装置の開発</li> <li>・「水素燃料不純物計測装置」の製品事業化に向けた改良・開発など</li> </ul>	商工部 新産業振興課
バイオベンチャー育成	<p>○ バイオインキュベーションマネージャーを雇用し、県内外の有望なバイオベンチャーを発掘し、バイオインキュベーションセンター及びバイオファクトリーへの誘致を進めるとともに、入居企業に対しビジネスプラン作成、資金調達の指導などベンチャーの育成を推進しました。</p>	商工部 新産業振興課
バイオテクノロジー関連分野の製品開発支援	<p>○ 福岡県バイオ産業拠点推進会議において、「核酸医薬」等の次世代医薬品や、線虫を用いた簡便で高精度な革新的がん早期発見技術の実証試験、バイオテクノロジー関連分野で新製品・新技術の研究開発等を行う県内企業、大学等の共同研究開発チームに対し支援しました。(支援件数 16 件)</p> <p>(バイオ関連の製品開発・技術創出支援事例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・酸化脂質生成抑制機構に基づく眼疾患治療薬の開発</li> <li>・赤紫蘇に含まれる機能性成分を活用した化粧品の開発</li> <li>・ヒト型セラミド高含有醤油麹菌のスマートセル化を目的としたゲノム編集等技術適用の基盤整備</li> </ul> <p>など</p>	商工部 新産業振興課

<p>バイオ関連分野の「製品開発プロジェクト」</p>	<p>○ バイオ関連分野の「製品開発プロジェクト研究会」を実施し、企業の製品開発を支援しました。(研究会数 11 件) (製品開発プロジェクト研究会) ・機能性食品分野 5 件 ・食品分野 5 件 ・その他 1 件</p>	<p>商工部 新産業振興課</p>				
<p>機能性食品など製品化支援</p>	<p>○ 「機能性表示食品」の開発を目指している企業に対し、専門家による開発相談や、消費者庁への届出に必要な科学的根拠の収集を支援する「目利き調査事業」を実施しました。(支援件数 73 件)  (機能性表示食品関連の支援事例) ・専門家による開発相談 38 件 ・消費者庁への届出に必要な科学的根拠の収集支援 30 件 ・機能性表示食品可能性調査実施支援 3 件 ・機能性表示食品届出書作成支援 2 件</p>	<p>商工部 新産業振興課</p>				
<p>理化学研究所との共同研究</p>	<p>○ 研究協力の具体化に向けた可能性や共同研究テーマの検討、具体的な連携体制の構築及び将来構想について、理化学研究所と本県の産学官による協議を行いました。 ○ 理化学研究所と地域大学・企業等が行う、機能性表示食品や医薬品などのバイオ分野に関する共同研究を推進しました。</p>	<p>商工部 新産業振興課</p>				
<p>IoT 関連の製品・サービスの開発・実証に対する支援</p>	<p>○ 福岡県 IoT 推進ラボにおいて、福岡県内の中小・ベンチャー企業等が行う、「在宅医療専用スケジュール管理ソフト」や「工場見える化システム」などのIoTプロジェクトへの支援を行いました。(支援件数 3 件)</p> <table border="1" data-bbox="379 1099 1246 1447"> <tr> <td data-bbox="379 1099 815 1335">  </td> <td data-bbox="815 1099 1246 1335">  </td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1335 815 1447"> <p>在宅医療専用 スケジュール管理ソフト (管理画面)</p> </td> <td data-bbox="815 1335 1246 1447"> <p>工場見える化システム (管理画面)</p> </td> </tr> </table>			<p>在宅医療専用 スケジュール管理ソフト (管理画面)</p>	<p>工場見える化システム (管理画面)</p>	<p>商工部 新産業振興課</p>
						
<p>在宅医療専用 スケジュール管理ソフト (管理画面)</p>	<p>工場見える化システム (管理画面)</p>					
<p>試作開発機器の提供</p>	<p>○ (公財)福岡県産業・科学技術振興財団 社会システム実証センター(糸島市リサーチパーク内)において、試作開発機器を提供し、IoT 製品の試作開発等に取り組む企業を支援しました。(機器利用件数 109 件)</p>	<p>商工部 新産業振興課</p>				
<p>ロボットやシステムの製品開発支援</p>	<p>○ 福岡県ロボット・システム産業振興会議において、県内企業が行うロボット・システム分野の製品開発を支援しました。(支援件数 4 件) ○ (公財)福岡県産業・科学技術振興財団ロボット・システム開発センターにおいて、産学共同研究開発のコーディネートにより、国の補助金を活用した製品開発を支援しました。</p>	<p>商工部 新産業振興課</p>				

リサイクル技術等の共同研究プロジェクトを推進	<p>○ リサイクル技術及び分別回収等の社会システムの開発に関し、事業効果の期待感が高く、事業化の実現可能性の高い研究テーマについて、産学官民で構成される研究会を設置し、調査研究を進めました。</p> <p>(研究会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄キノコ及び廃棄農作物を利用した高機能性素材の生産技術研究会</li> <li>・廃電池仕分け作業の自動化研究会</li> </ul> <p>など 8 件</p> <p>○ 実用化が見込める段階まで研究が進んだテーマについて、実証試験やモデル事業など共同研究プロジェクトを実施しました。</p> <p>(共同研究プロジェクト)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絶縁油再生処理事業化共同研究プロジェクト</li> <li>・フードバンクを活用した食品ロス削減推進共同研究プロジェクト</li> </ul> <p>など 4 件</p>	環境部 循環型社会推進課
------------------------	--	-----------------

#### ④ 知的財産の取得・活用支援

開放特許を活用した新製品開発促進	<p>○ 県内3か所に設置している知的財産支援センターにおいて、中小企業の知的財産に関する悩みや課題の解決支援の相談対応を行いました。</p> <p>○ 特許流通コーディネーターを配置し、県内の中小企業の特許ニーズ等を掘り起こすことで、開放特許を活用した新製品開発を促しました。(企業訪問件数 103 件)</p>	商工部 中小企業技術振興課
知的財産実務者育成セミナーの開催	<p>○ 中小企業の中で知的財産に携わる人材を育成するため、知的財産実務者育成セミナーを開催しました。(開催数 9 回、受講者数 53 人)</p>	商工部 中小企業技術振興課
工業技術センターが持つ知的財産の活用	<p>○ 工業技術センターが持つ特許等の知的財産を活用し、企業が付加価値の高い新製品を開発する支援を行いました。</p>	商工部 中小企業技術振興課

### (4) 新たな商品及び役務の開発の促進

#### ① デザイン活用の促進

デザイン開発ワークショップ	<p>○ 福岡県産業デザイン協議会において、県内企業によるデザインを活用した付加価値の高い商品やサービス開発を促進するため、商品開発の課題を抱える企業と学識経験者やデザイナーを交えた議論を行う、デザイン開発ワークショップを県内4地域で開催しました。(開催数 41 回、参加企業数 延べ 138 社)</p>	商工部 新事業支援課
デザインアワードの開催	<p>○ 県と福岡県産業デザイン協議会が連携し、付加価値の高い自社製品の開発を促すため、市場性を有しオリジナリティが高いデザイン性の優れた商品を表彰するデザインアワードを開催しました。(応募数 157 件)</p> <p>○ 受賞商品について、パンフレットでの PR や展示会・商談会への出展助成、常設店舗を活用した新商品販路開拓支援を行いました。</p>	商工部 新事業支援課

<p>期間限定の店舗展開を通じた顧客目線の商品開発</p>	<p>○ 販路拡大及び顧客目線の商品開発を促すため、商業施設等と連携した期間限定の出店支援を実施しました。</p>	<p>商工部 新事業支援課</p>
<p>家具ブランド力向上支援</p>	<p>○ 工業技術センターインテリア研究所において、県内の家具・装備品製造事業者に対し、製品企画から製品化まで一貫して総合的なデザイン支援を行い、コア製品の創出やメーカーの製品企画力の向上を図りました。</p> <p>○ 企画したコア製品を具現化するデザイナーを公募し、選定されたデザイナーはコア製品のデザインを行い、このデザインをインテリア研究所、外部有識者、企業とともにブラッシュアップした後、企業が製品化を行いました。</p> <div data-bbox="598 636 1027 947" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">製品化事例</p>	<p>商工部 中小企業技術振興課</p>
<p>伝統的工芸品と有名企業とのコラボレーション</p>	<p>○ 伝統的工芸品の生産者と、デザイン性や高品質で人気があり県内外に幅広い販路を有する企業とのコラボレーションによる新商品開発を支援しました。</p> <p>○ 本事業により、ビームスプラネッツが監修した久留米絣の新ブランド「CATHRI」が誕生しました。</p> <p>○ 上野焼と株式会社うなぎの寝床のコラボ商品を開発しました。(令和2年度中に発売予定)</p> <div data-bbox="434 1312 1195 1783" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">製品化事例 「CATHRI(カスリ)」</p>	<p>商工部観光局 観光政策課</p>



## ② 異業種連携や6次産業化の支援

<p>ふくおか6次産業化・農商工連携サポートセンター</p>	<p>○ (公財)福岡県中小企業振興センターに設置した「ふくおか6次産業化・農商工連携サポートセンター」において、即売会(2回)やセミナー(29回)、交流会の開催(2回)等を実施しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="379 309 807 589">  <p style="text-align: center;">福岡県の6次化商品例 「たこもく」</p> </div> <div data-bbox="807 309 1241 589">  <p style="text-align: center;">福岡県の6次化商品例 「宗像の自然の恵みがたっぷり 詰まった塩レモンケーキ」</p> </div> </div>	<p>農林水産部 園芸振興課</p>
<p>6次産業化プランナーの派遣</p>	<p>○ ふくおか6次産業化・農商工連携サポートセンターにおいて、農林生産者からの相談に応じ、6次産業化プランナーを派遣して、商品開発や改良から販路開拓まで個別指導を行いました。(派遣件数 433件)</p>	<p>農林水産部 園芸振興課</p>
<p>農商工連携アドバイザーによる支援</p>	<p>○ ふくおか6次産業化・農商工連携サポートセンターにおいて、農林生産者及び商工業者からの相談に応じ、農商工連携アドバイザーが農林生産者と商工業者のマッチングや、商品開発・販路開拓の支援を行いました。(支援数 72社)</p>	<p>商工部 新事業支援課</p>
<p>6次化商品の開発と首都圏での販路開拓</p>	<p>○ 福岡県産の野菜・果実を使った「コールドプレスジュース」を開発し、PR試飲会を開催しました。 ○ 東京にて開催された「アグリフードEXPO東京2019」に出展しました。(参加商工業者・農林漁業者 10社、成約件数 15件) ○ 東京の百貨店(KITTE)等にて、「福岡県6次化商品PR販売会」を開催しました。(2回、参加商工業者・農林漁業者等 9社)</p>	<p>農林水産部 園芸振興課</p>
<p>ふくおか「農と商工の自慢の逸品」展示商談会</p>	<p>○ 福岡県商工会連合会と連携し、農商工連携や6次産業化の取組により開発された商品をバイヤーに販売拡大するため、ふくおか「農と商工の自慢の逸品」展示商談会を開催しました。(参加商工業者、農林漁業者 69社、参加バイヤー25社、成約件数 11件)</p>	<p>農林水産部 園芸振興課</p>
<p>「九州・山口こだわりの食」大商談会の開催</p>	<p>○ 「FoodEXPOkyushu」において、九州・山口一体となり、九州・山口産の6次化商品を一堂に集めた「九州・山口こだわりの食」大商談会を開催しました。(出展数 58社、取引開始 78商品)</p>	<p>農林水産部 園芸振興課</p>
<p>常設店舗「DOCORE ふくおか商工会ショップ」によるテストマーケティング</p>	<p>○ 農商工連携・6次化商品・地域資源を活用して開発された特産品などの「DOCOREふくおか商工会ショップ」における販売を通じ、商品開発やデザイン、ブランディングの専門家が、消費者の意見や販売状況を踏まえ、生産者に専門指導を行い、商品のブラッシュアップを支援しました。</p>	<p>商工部 中小企業振興課</p>



### ③ 新サービスや技術の事業化支援

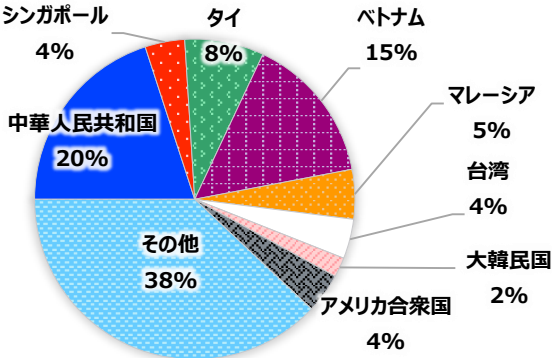
<p>経営革新計画承認企業の新サービスの開発支援</p>	<p>○ 経営革新計画承認企業を対象に、計画に基づく新サービスの開発や改良に要する経費の一部を助成しました(6件)。 (福岡県中小企業経営革新サービス開発等支援補助金) ・コンテナ吊上作業効率化装置の市場開拓((株)乗富鉄工所【柳川市】) 他 5件</p>	<p>商工部 新事業支援課</p>																					
<p>経営革新計画承認企業の新製品開発支援</p>	<p>○ 経営革新計画承認企業を対象に、計画に基づく新製品の開発に要する経費の一部を助成しました(6件)。 (福岡県ものづくり中小企業新製品開発支援補助金) ・福岡県産の果実を原料とした「フルーツスパークリングワイン」の開発((株)巨峰ワイン【久留米市】) など 6件</p>	<p>商工部 中小企業技術振興課</p>																					
<p>経済産業省「ものづくり補助金」活用による新商品・新サービス開発支援</p>	<p>○ 中小企業の革新的な設備投資やサービス・試作品の開発を支援するため、福岡県中小企業団体中央会、工業技術センター、福岡県よろず支援拠点、地域中小企業支援協議会が連携し、経済産業省「革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金」の公募説明会を県内5か所で開催しました。</p> <p>経済産業省「革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金」 福岡県の採択件数</p> <table border="1" data-bbox="437 952 1190 1279"> <thead> <tr> <th></th> <th>採択件数</th> <th>全国順位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26年度補正</td> <td>451</td> <td>8位</td> </tr> <tr> <td>H27年度補正</td> <td>363</td> <td>4位</td> </tr> <tr> <td>H28年度補正</td> <td>232</td> <td>8位</td> </tr> <tr> <td>H29年度補正(1次)</td> <td>297</td> <td>9位</td> </tr> <tr> <td>H29年度補正(2次)</td> <td>97</td> <td>6位</td> </tr> <tr> <td>H30年度補正</td> <td>305</td> <td>8位</td> </tr> </tbody> </table>		採択件数	全国順位	H26年度補正	451	8位	H27年度補正	363	4位	H28年度補正	232	8位	H29年度補正(1次)	297	9位	H29年度補正(2次)	97	6位	H30年度補正	305	8位	<p>商工部 中小企業技術振興課</p>
	採択件数	全国順位																					
H26年度補正	451	8位																					
H27年度補正	363	4位																					
H28年度補正	232	8位																					
H29年度補正(1次)	297	9位																					
H29年度補正(2次)	97	6位																					
H30年度補正	305	8位																					
<p>工業技術センター職員による企業訪問および技術支援</p>	<p>○ 工業技術センターでは、県内ものづくり中小企業を個別訪問し、技術課題の解決を支援するほか、設備投資が必要な企業に対しては、ものづくり補助金など補助金の提案支援を実施しました。(訪問企業数 48社、技術支援数 38社)</p>	<p>商工部 中小企業技術振興課</p>																					
<p>優良酵母の提供を通じた新商品開発促進</p>	<p>○ 工業技術センター生物食品研究所と福岡県酒造組合が独自に共同開発した吟醸酵母等の優良酵母を県内各蔵元に提供し、新商品開発を促進しました。</p>	<p>商工部 中小企業技術振興課</p>																					
<p>福岡県新商品生産による新事業分野開拓者認定制度</p>	<p>○ 「福岡県新商品生産による新事業分野開拓者認定制度」により認定した、創業間もない企業等が生産する優れた新商品を県ホームページ等でPRしました。(令和元年度末時点認定数 60件)</p>	<p>商工部 新事業支援課</p>																					

## (5) アジアをはじめとする海外展開の促進

### ① 海外展開に関する意識の醸成

海外展開に関するセミナー等の開催	<p>○ 県内中小企業の海外展開をワンストップで支援する福岡アジアビジネスセンターにおいて、海外展開を考える企業を対象に、海外展開に必要な情報提供や人脈づくりのためのイブニングセミナーや、出張セミナーを開催しました。</p> <p>(イブニングセミナー開催実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ベトナム人と仕事をする上で押さえておきたい5つのポイント」 37人</li> <li>・「事例から見る中国輸出成功のポイント」 34人</li> <li>・「海外販路開拓セミナー～越境 EC を活用して売上拡大につなげよう!～」 29人</li> </ul> <p>など 開催数 14回、参加者数 延べ 271人</p>	商工部 新事業支援課
海外展開に関する相談会等の開催	<p>○ 福岡アジアビジネスセンターにおいて、知財・法務相談、海外のアドバイザーにオンラインで相談できる個別相談会、現地法規制など定期的な無料相談会を開催しました。(開催数 42回、相談対応 100件)</p>	商工部 新事業支援課
中小企業振興センターによる海外展開支援	<p>○ (公財)福岡県中小企業振興センターにおいて、海外貿易機関との連携によるビジネスマッチング支援や海外からの視察団の受入、海外視察への支援・協力、セミナーの開催等を行いました。</p>	商工部 中小企業振興課
商工会議所、商工会による海外展開セミナー	<p>○ 商工会議所、商工会において、はじめて海外展開を検討する中小企業を対象にしたセミナー等を開催しました。(参加者数 延べ 26人)</p>	商工部 中小企業振興課

### ② 海外展開に係る情報の提供及び助言

海外展開個別コンサルティングの実施	<p>○ 福岡アジアビジネスセンターにおいて、常勤マネージャー3人が随時相談に応じるとともに、国別・分野別の登録アドバイザー57人が個別にサポートしました。(支援件数 128件、成約件数 30件、うち販路開拓 17件、現地進出 7件、業務委託 6件)</p> <div style="text-align: center;">  <p>個別コンサルティング支援の案件対象 (国別比率)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>国</th> <th>比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>シンガポール</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>タイ</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>ベトナム</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>マレーシア</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>台湾</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>大韓民国</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>アメリカ合衆国</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>38%</td> </tr> <tr> <td>中華人民共和国</td> <td>20%</td> </tr> </tbody> </table> </div>	国	比率	シンガポール	4%	タイ	8%	ベトナム	15%	マレーシア	5%	台湾	4%	大韓民国	2%	アメリカ合衆国	4%	その他	38%	中華人民共和国	20%	商工部 新事業支援課
国	比率																					
シンガポール	4%																					
タイ	8%																					
ベトナム	15%																					
マレーシア	5%																					
台湾	4%																					
大韓民国	2%																					
アメリカ合衆国	4%																					
その他	38%																					
中華人民共和国	20%																					

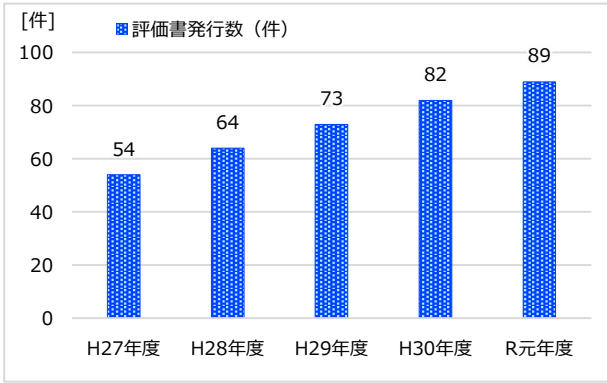
	<table border="1"> <caption>福岡アジアビジネスセンター支援実績</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>支援 (件)</th> <th>成約 (件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27年度</td> <td>144</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>H28年度</td> <td>109</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>207</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>158</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>128</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table>	年度	支援 (件)	成約 (件)	H27年度	144	21	H28年度	109	12	H29年度	207	34	H30年度	158	31	R元年度	128	30	
年度	支援 (件)	成約 (件)																		
H27年度	144	21																		
H28年度	109	12																		
H29年度	207	34																		
H30年度	158	31																		
R元年度	128	30																		
<p>県の海外事務所における支援</p>	<p>○ 上海、香港、バンコク及びサンフランシスコの海外事務所において、現地における販路の紹介、業界や規制等の情報提供、現地企業への PR などにより県内企業の海外展開を支援しました。(支援件数 378 件)</p> <p>(支援事例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>タイでの事業展開を検討する県内食品製造業者に対し、タイの日本食事情や小売業の動向、また、タイへの食品輸出の動向や規制等について情報提供しました。</li> </ul>	<p>企画・地域振興部国際局 国際政策課</p>																		
<p>ワンストップ海外展開相談窓口</p>	<p>○ 福岡アジアビジネスセンター、福岡商工会議所、日本貿易振興機構(ジェトロ)福岡事務所、公益社団法人福岡貿易会、中小企業基盤整備機構九州本部の5団体連携による「ワンストップ海外展開相談窓口」において、海外展開を希望する企業からの相談に対応しました。</p>	<p>商工部 新事業支援課</p>																		

### ③ 海外企業との交流や商談の促進

<p>越境 EC を活用した海外輸出支援</p>	<p>○ 中小企業でも海外への輸出が容易な BtoB 越境プラットフォームを活用した海外販路開拓について、セミナーの開催、個別技術指導、相談対応など専門家による伴走型支援を行いました。</p>	<p>商工部 新事業支援課</p>
<p>アジアビジネス訪問団</p>	<p>○ 現地の政府機関等と連携し、現地で県内中小企業と現地企業との商談会や交流会、企業訪問、経済交流セミナーなどを実施しました。(海外ビジネス訪問団参加企業数 タイ6社、深セン8社)</p>	<p>商工部 新事業支援課</p>
<p>オーダーメイド型ミッション派遣</p>	<p>○ タイへの進出、販路拡大に関心のある企業の課題・ニーズを踏まえ、県と現地関係機関が連携して、県内企業によるビジネス訪問団と現地企業との商談会や交流会を実施しました。</p>	<p>商工部 新事業支援課</p>
<p>県の海外事務所における支援</p>	<p>○ 上海、香港、バンコク及びサンフランシスコの海外事務所において、現地展示会・商談会への出展支援、現地企業への県産品 PR、現地の業界団体との連携による商談会開催などにより、県内企業の海外展開を支援しました。</p> <p>○ タイにおける「福岡タイ経済ミッション」においては、バンコク事務所が関係機関とのアポイントや福岡県人会企業との交流会開催を調整したほか、企業の個別商談に同行するなど、ミッションの運営を支援しました。</p> <p>○ 香港のミシュラン1つ星フレンチレストランで、現地著名シェフやフードブロガー向けの福岡県産品 PR 試食会を開催し、県産食材が現</p>	<p>企画・地域振興部国際局 国際政策課</p>

	<p>地レストランで採用されることが決まりました。また、試食会では小石原焼の盃で県産酒の試飲を行うなど、「食」だけでなく、観光や伝統工芸などの福岡の魅力を一体的にPRしました。</p> <p>○ 年々輸出量が伸び続ける中国の日本酒市場への県内企業の参入支援として、中国最大規模の食品見本市「SIAL CHINA2019」に県内酒蔵 3 社とともに共同出展し、期間中、多数の商談を行いました。</p>	
国外の環境展示会への出展支援	○ 中国・南京市において開催された「2019年国際生態環境新技術大会」への県内環境関連企業の出展を支援しました。(出展企業数 5 社)	環境部 環境政策課
制度融資「アジアビジネス展開支援資金」	○ 県内中小企業者のアジア向け新製品の開発・製造を行う目的での設備投資や海外との取引の推進などにおける資金繰りを支援するため、制度融資「アジアビジネス展開支援資金」により低利の融資を行いました。(1 件、約 8 千万円)	商工部 中小企業振興課

## (6) その他新たな事業展開の促進を図るために必要な施策

制度融資「経営革新支援資金」	○ 県内中小企業者の新分野進出、新商品の開発などにおける資金繰りを支援するため、制度融資「経営革新支援資金」により低利の融資を行いました。(5 件、約 4 千万円)	商工部 中小企業振興課												
福岡県中小企業技術・経営力評価制度	<p>○ 経営革新計画の承認を受けた企業に対し、第三者機関が技術力・成長力・経営力を総合的に評価し、円滑な資金調達を支援しました。(評価書発行件数 7 件)</p> <p>○ 令和元年度より発行に係る期間の短縮と手数料の軽減を図った新プランを追加しました。</p>  <p style="text-align: center;">[件] ■ 評価書発行数 (件)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>評価書発行数 (件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27年度</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>H28年度</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>73</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>82</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>89</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">評価書発行件数(累積)</p>	年度	評価書発行数 (件)	H27年度	54	H28年度	64	H29年度	73	H30年度	82	R元年度	89	商工部 新事業支援課
年度	評価書発行数 (件)													
H27年度	54													
H28年度	64													
H29年度	73													
H30年度	82													
R元年度	89													
IPO チャレンジゼミナール	<p>○ 福岡ベンチャークラブにおいて、「IPOチャレンジゼミナール」を開催し、IPO(※)に向けたビジネスモデル検討や準備の具体化を支援しました。</p> <p>※IPO (Initial Public Offering イニシャル・パブリック・オファリング): 未上場企業が資金調達等を目的に株式を証券取引所に上場し、売買を可能にする新規株式公開のこと。</p>	商工部 新事業支援課												
地域中小企業支援協議会による事業計画の実行支援	○ 地域中小企業支援協議会の構成員が連携して販路開拓、技術開発など総合的に支援するとともに、商工会議所、商工会を通じ、中小企業が売上の向上や収益改善を図れるよう、経営指導員が中心となって事業計画の策定とその着実な実行を支援しました。	商工部 中小企業振興課												

大企業と中小企業による連携事業の創出を支援	<p>○ 地域課題をテーマに、中小・ベンチャー企業の製品・サービス・アイデアと大企業のリソースを組み合わせさせた事業の創出を支援しました。(中小企業からの提案件数 37 件、事業化の検討件数 50 件) (地方創生テーマ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の観光振興</li> <li>・人材確保、雇用創出</li> <li>・移住定住、関係人口の創出</li> </ul> <p>など 8 テーマ</p>	商工部 新事業支援課																																																																
グリーンアジア国際戦略総合特区制度	<p>○ グリーンアジア国際戦略総合特区制度活用説明会(県内 4 地域 6 会場)を開催し、支援制度の周知や個別相談に応じました。また、特区制度を活用して設備投資に取り組む企業を特区事業者に指定しました。(説明会参加企業数 43 社)</p> <p>○ 企業がグリーンアジア国際戦略総合特区事業の実施に必要な設備投資を行うにあたり、国による課税の特例措置や利子補給金制度などを活用した支援を行いました。</p> <p style="text-align: center;">特区制度の活用状況(R 元年度末時点)</p> <table border="1" data-bbox="391 801 1241 1272"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">全体</th> <th colspan="2">うち中小企業</th> </tr> <tr> <th>企業数</th> <th>設備投資額 [億円]</th> <th>企業数</th> <th>設備投資額 [億円]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境対応車</td> <td>50</td> <td>2231.1</td> <td>24</td> <td>521.7</td> </tr> <tr> <td>レアメタルリサイクル</td> <td>5</td> <td>49.4</td> <td>3</td> <td>24.5</td> </tr> <tr> <td>パワー半導体</td> <td>3</td> <td>579.9</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>再生可能エネルギー</td> <td>4</td> <td>38.9</td> <td>3</td> <td>37.7</td> </tr> <tr> <td>産業用ロボット</td> <td>1</td> <td>205.8</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>スマートコミュニティ</td> <td>1</td> <td>1.6</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>次世代燃料電池</td> <td>1</td> <td>0.2</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>有機 EL・LED</td> <td>2</td> <td>2.1</td> <td>2</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>水ビジネス</td> <td>1</td> <td>0.3</td> <td>1</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>5</td> <td>82.3</td> <td>3</td> <td>15.7</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td>73</td> <td>3191.6</td> <td>36</td> <td>602</td> </tr> </tbody> </table> <p>制度活用に伴う新規雇用者数約 1,770 人(うち中小企業約 940 人)</p>	区分	全体		うち中小企業		企業数	設備投資額 [億円]	企業数	設備投資額 [億円]	環境対応車	50	2231.1	24	521.7	レアメタルリサイクル	5	49.4	3	24.5	パワー半導体	3	579.9	0	0	再生可能エネルギー	4	38.9	3	37.7	産業用ロボット	1	205.8	0	0	スマートコミュニティ	1	1.6	0	0	次世代燃料電池	1	0.2	0	0	有機 EL・LED	2	2.1	2	2.1	水ビジネス	1	0.3	1	0.3	その他	5	82.3	3	15.7	計	73	3191.6	36	602	商工部 産業特区推進室
区分	全体		うち中小企業																																																															
	企業数	設備投資額 [億円]	企業数	設備投資額 [億円]																																																														
環境対応車	50	2231.1	24	521.7																																																														
レアメタルリサイクル	5	49.4	3	24.5																																																														
パワー半導体	3	579.9	0	0																																																														
再生可能エネルギー	4	38.9	3	37.7																																																														
産業用ロボット	1	205.8	0	0																																																														
スマートコミュニティ	1	1.6	0	0																																																														
次世代燃料電池	1	0.2	0	0																																																														
有機 EL・LED	2	2.1	2	2.1																																																														
水ビジネス	1	0.3	1	0.3																																																														
その他	5	82.3	3	15.7																																																														
計	73	3191.6	36	602																																																														
グリーンアジア国際戦略総合特区中小企業設備投資促進補助金	<p>○ 県内中小企業がグリーンアジア国際戦略総合特区事業に関連して行う環境対応車や風力発電関連の部品を生産するための設備投資に対する補助を実施しました。(補助活用企業数 3 社、うち北九州地域 1 社、福岡地域 1 社、筑後地域 1 社)</p>	商工部 産業特区推進室																																																																
地域経済牽引事業計画承認企業に対する支援	<p>○ 地域経済牽引事業計画の承認を受けた企業が計画の実施に必要な設備投資等を行うにあたり、国による課税の特例措置などを活用した支援を行いました。(承認企業数 21 社、うち中小企業数 17 社)</p>	商工部 産業特区推進室																																																																
リサイクル施設整備の補助	<p>○ 産業廃棄物の減量化や資源の有効利用を図るための産業廃棄物リサイクル施設の整備を支援しました。</p>	環境部 循環型社会推進課																																																																
エネルギー対策特別融資制度	<p>○ 県内の中小企業における省エネルギー対策、再生可能エネルギー・コージェネレーションの導入、水素ステーションの整備等を支援するため、「エネルギー対策特別融資制度」により低利の融資を行いました。(4 件、約 3 千万円)</p>	企画地域振興部 総合政策課 エネルギー政策室																																																																

福岡県立地企業振興会	○ 県内立地企業相互の情報交換等を行う「福岡県立地企業振興会」において、総会や県内 4 地域の各部会事業として工場視察等を実施しました。(総会参加者数 約 110 人)	商工部 企業立地課
福岡県ものづくり中小企業推進会議における、ものづくり企業の支援	<p>○ 福岡県ものづくり中小企業推進会議において、工業技術センターと連携した研究開発・試験分析の支援、知的財産支援センターと連携した特許等の取得・活用支援、関係団体やプロフェッショナル人材センターと連携した人材育成・確保支援を実施しました。</p> <div data-bbox="592 495 1086 949" data-label="Diagram"> <p>各支援機関との連携スキーム図</p> </div>	商工部 中小企業技術振興課
ものづくりシンポジウムの開催	<p>○ 人材育成をテーマに「ものづくりシンポジウム 2019」を開催しました。(参加者数 112 人)</p> <p>○ 基調講演では、ものづくり人材の育成に取り組む企業の経営者等が登壇して、自社の取組を紹介し、人材確保の視点も加えてパネルディスカッションも行いました。</p>	商工部 中小企業技術振興課
ものづくりフェアへの出展	○ 福岡県ものづくり中小企業推進会議のPRや会員企業の魅力を発信するため、「モノづくりフェア 2019」にブース出展し、各企業のパネルや代表製品の展示を行いました。(ブース出展企業数 15 社)	商工部 中小企業技術振興課

## 【目標指標の進捗】

指標	当初値 (平成 29 年度)	目標値 (令和 3 年度)	実績値 (令和元年度)	達成状況
経営革新計画策定企業のうち売上が向上した企業数	151 社 (単年度)	750 社 (累計値)	453 社 (累計値)	県内 4 地域に配置した経営革新計画策定指導員が商工会議所、商工会の経営指導員と連携し、実効性ある計画の策定から実行まできめ細かく支援したことにより、実績値は当初値から 302 社増えており、進捗は順調である。
県の支援により成長産業分野で製品の実用化を実現した件数	660 件 (累計値)	1,000 件 (累計値)	843 件 (累計値)	産学官連携による研究開発の推進や専門家による支援、現場ニーズの掘り起こし等を行い、開発や実用化を積極的に促進したことにより、実績値は当初値から 183 件増えており、進捗は順調である。
次世代産業分野への参画企業数	78 社 (累計値)	130 社 (累計値)	106 社 (累計値)	新たに参入を目指す企業の製品開発、販路開拓等を支援したことにより、実績値は当初値から 28 社増えており、進捗は順調である。
福岡アジアビジネスセンターの支援による中小企業の海外展開成約件数	34 件 (単年度)	150 件 (累計値)	95 件 (累計値)	年度末に予定していた海外バイヤーを招いての商談会や海外ビジネス訪問団の派遣が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、中止になったものの、相談案件をきめ細かく支援したことにより、進捗は順調である。

## 4. 小規模企業者の事業の持続的な発展を図るための施策

本県では、人口減少等の影響により地域の需要が縮小していく中、限られた経営資源で事業を継続・発展させるため、環境の変化や自らの強みを踏まえた事業計画策定の支援、業務の効率化、ICTを活用した売上拡大の支援など小規模企業者の事業の持続的な発展を図るための施策を展開しています。

令和元年度は、新たにキャッシュレス決済の普及促進に取り組んだほか、引き続き小規模企業における事業計画の重要性についての理解促進、計画策定の支援、地域の特性を活かした観光振興などに取り組みました。

### (1) 事業の持続的な発展に係る計画策定の促進

#### ① 事業計画の策定支援

商工会議所・商工会の「経営発達支援計画」による伴走型支援	○ 商工会議所、商工会において、「経営発達支援計画」を策定し、中小企業・小規模事業者の経営戦略に踏み込む伴走型支援に取り組みました。(国の認定を受けた「経営発達支援計画」数 8件)	商工部 中小企業振興課
商工会議所・商工会による巡回指導、窓口相談	○ 商工会議所、商工会の経営指導員による巡回指導や窓口相談、中小企業診断士や税理士などの専門家の派遣を通じ、小規模企業者の事業計画策定を支援しました。(専門家派遣回数 52回)	商工部 中小企業振興課
地域中小企業支援協議会による事業計画策定	○ 地域中小企業支援協議会、商工会議所、商工会を通じ、小規模企業者が事業計画作成の重要性などを理解し、習得できる経営計画作成セミナー等を開催しました。(開催数 63回、参加者数 延べ 601人)	商工部 中小企業振興課
ふくおかサポート会議	○ ふくおかサポート会議を通じ、経営改善が必要な小規模企業等に対し、中小企業診断士や税理士等の専門家を活用して経営改善計画の策定・実行を支援しました。(支援企業数 延べ 556社)	商工部 中小企業振興課

### (2) 生産性の向上の促進

#### ① 生産性向上に係るノウハウ等の習得支援

商工会議所、商工会による巡回指導、窓口相談、専門家派遣	○ 商工会議所、商工会の経営指導員による巡回指導や窓口相談、中小企業診断士などの専門家の派遣を通じ、小規模企業者の生産性向上を支援しました。(専門家派遣回数 102回)	商工部 中小企業振興課
商工会議所、商工会によるセミナー	○ 商工会議所、商工会を通じて、小規模企業者が生産性向上のノウハウ等を理解・習得できるセミナー等を開催しました。 (主なセミナー) ・公式アカウント活用法セミナー 13人 ・ホームページ作成・SNS情報発達支援 16人 ・キャッシュレス決済入門セミナー 18人 など 143回開催、延べ 2,785人参加	商工部 中小企業振興課



## ② 生産性向上に向けたICT等の活用支援

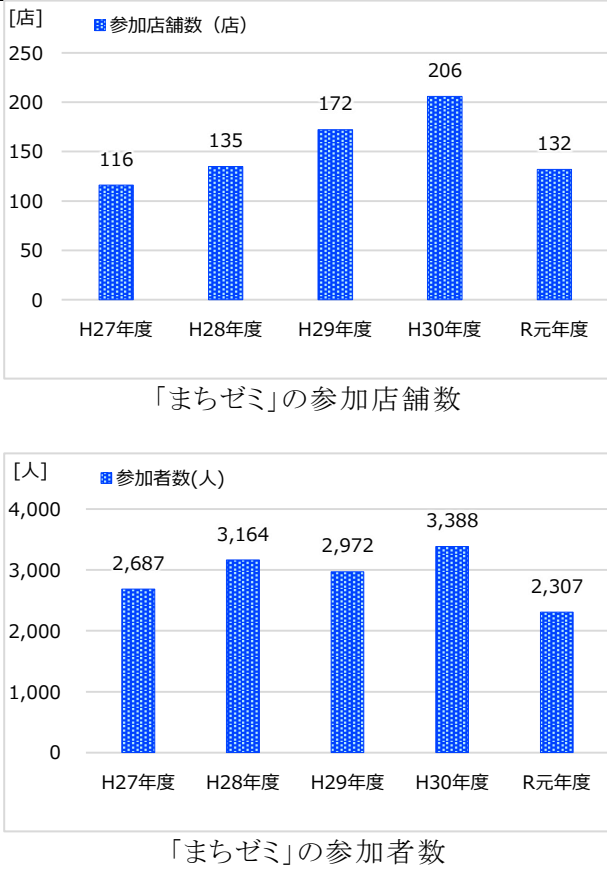
キャッシュレス決済普及促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 総務省のモデル事業(統一 QR「JPQR」普及事業)に参画するとともに、経済産業省のキャッシュレス・ポイント還元事業の周知を図りました。(ポイント還元事業の加盟店登録数 47,827 店舗)</li> <li>○ 商工会議所、商工会の経営指導員向けの WEB サイトを開設し、情報提供を行いました。</li> <li>○ 経営指導員や事業者向けに、キャッシュレスセミナーを開催しました。(開催数 14 回、参加者数 延べ 91 人)</li> <li>○ 商工会議所、商工会にキャッシュレス決済に精通した専門家を派遣し、キャッシュレス決済普及に向けた取組みを支援しました。(専門家派遣回数 2 回)</li> </ul>	商工部 商工政策課
よかもん市場	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ (公財)福岡県中小企業振興センターにおいて、よかもん市場への出店支援から出店後の相談、セミナー等の開催によりネット通販への参入を支援しました。(令和元年度末出店数 71 店、商品アイテム数 899 品)</li> </ul>	商工部 中小企業振興課
工業技術センター職員による企業訪問および技術支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 工業技術センターでは、県内ものづくり中小企業を個別訪問し、技術課題の解決を支援するほか、設備投資が必要な企業に対しては、ものづくり補助金など補助金の提案支援を実施しました。(訪問企業数 48 社、技術支援数 38 社)</li> </ul>	商工部 中小企業技術振興課
福岡県中小企業生産性向上支援センターにおける生産性向上支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 令和元年9月に「福岡県中小企業生産性向上支援センター」を開所しました。</li> <li>○ 中小企業診断士や技術士が企業の現場に出向き、生産性向上に関する企業診断を実施。</li> <li>○ その結果を踏まえ、生産現場で豊富な経験を持つアドバイザーが現場の実態に合わせて業務プロセスの改善や自動化による生産性向上の取組みを支援する。(支援件数 70 件)</li> <li>○ 設備導入が必要な場合は、設備選定を支援。(採択件数 5 件)</li> </ul>	商工部 中小企業技術振興課

## ③ 地域の特性を活かした付加価値の向上支援

特産品ブランド「京築セレクト」	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 京築地域の特産品ブランド「京築セレクト」の販路拡大に向けた情報発信・販売支援を行いました。(京築セレクト参加事業者 44 事業者、254 品目)</li> </ul> <div style="text-align: center;">  <p>京築セレクト KEICHIKU SELECT</p>  <p>京築セレクト</p> </div>	企画・地域振興部 広域地域振興課
-----------------	--	---------------------

<p>嘉飯ブランド創作菓子「KURO SELECTION」</p>	<p>○ 嘉飯地域の市町及び洋和菓子店と共同で開発した嘉飯ブランド創作菓子「KURO SELECTION」の販路拡大に向けた支援を行い、地域内外に向けて嘉飯地域の食の魅力をPRしました。</p> <p>○ 地域外におけるPRとして、福岡県庁にある物産観光展示室「福岡よかもんひろば」及び小倉井筒屋にある地域密着ショップ「Kitakyu Columbus(きたきゅうコロンブス)」において焼菓子の販売を行いました。また、KITTE 博多にあるふくおか商工会ショップ「DOCORE」では、「旅する KURO SELECTION」というコンセプトのもと、他地域の県産品(八女茶)とコラボした商品「一福(いっぷく)」の販売を継続するほか、期間限定の催事を実施し焼菓子のPR販売を行いました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <div style="text-align: center; width: 45%;"> <p>八女抹茶チョコの竹炭ラングドシャ 「一福(いっぷく)」</p> </div> <div style="text-align: center; width: 45%;"> <p>DOCORE</p> </div> </div>	<p>企画・地域振興部 広域地域振興課</p>
<p>「しこふむ」の地域商品 PR</p>	<p>○ 新宮町・古賀市・福津市・宗像市(しこふむ)の地域商品の魅力をPRする「しこふむフェア」を開催しました。(参加者数 5 事業者)</p>	<p>企画・地域振興部 広域地域振興課</p>
<p>サイクル・トレイルツーリズムの推進</p>	<p>○ サイクル・トレイルツーリズムを推進するための協議会を開催しました。</p> <p>○ 県内を広域的に周遊する広域サイクリングルートを設定しました。(ルート数 累計 10 ルート)</p> <p>○ ウェブサイト「CYCLE&amp;TRAILFUKUOKA」を一部多言語化しました。(英・韓・簡体字・繁体字)</p> <p>○ サイクリスト受入環境整備のため、サイクルスタンド等の整備に対する補助を実施しました。</p> <p>○ 国内外の展示会へ出展しました。</p>	<p>商工部観光局 観光政策課</p>
<p>体験プログラム造成・販売</p>	<p>○ 県内各地域の体験プログラムの中から、体験プログラムを洗い出し、外国人の専門家のアドバイスに基づいてプログラムを磨き上げ、外国人旅行者向け旅行予約・決済サイトに掲載しました。(掲載プログラム数 8 件)</p> <p>(掲載した体験プログラム)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・刀剣試し切り体験(大牟田市・料亭 新みなと)</li> <li>・流鏝馬体験(宗像市・カナディアンキャンプ乗馬クラブ)</li> <li>・八女茶体験(八女市・矢部屋許斐本家)</li> <li>・線香花火体験(みやま市・筒井時正玩具花火製造所株式会社)</li> <li>・着物で柳川川下り体験(柳川市・柳川藩主立花邸 御花)</li> <li>・高取焼釉薬かけ体験(東峰村・高取焼宗家)</li> <li>・フルーツ狩り体験(うきは市・春光園)</li> <li>・志賀島サイクリング体験(福岡市・シカシマサイクル)</li> </ul>	<p>商工部観光局 観光政策課</p>

海外 PR 協力店での情報発信	○ 海外に展開している県内企業の現地店舗「海外 PR 協力店」と連携した本県の観光情報発信を実施しました。(海外 PR 協力店店舗数 123 店舗)	商工部観光局 観光振興課
県内インバウンド協力店の拡大	○ 多言語メニューなど外国人観光客にやさしい取組を行っている県内の店舗を「インバウンド協力店」として募り、1,046 店舗を海外に発信しました。(インバウンド協力店店舗数 飲食業 554 店、宿泊業 132 店、小売業 201 店、その他 159 店、計 1,046 店)	商工部観光局 観光振興課
インバウンドセミナーの開催	○ ラグビーワールドカップ 2019 福岡大会に訪れる欧米豪をはじめ急増する外国人観光客を取り込むため、県内各地域の観光施設・飲食店・小売店・宿泊施設等を対象に、受入環境整備のニーズや対応を学ぶセミナーを開催しました。(開催回数 12 回、参加者数 323 人)	商工部観光局 観光振興課
観光地域づくりにむけた組織・人材の育成	○ 観光地域づくり法人(DMO)(※)登録数の増加のため、DMO を目指している団体に対し、観光マーケティングやプロモーション等の専門家を派遣し、地域の課題解決に向けた助言・指導を行いました。(4 団体) ※観光地域づくり法人(DMO)…地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域の誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協同しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人。 ○ 魅力ある観光地域づくりをリードする観光人材の育成のために、県内各地域の観光関連事業者を対象とした課題解決型のワークショップ「ふくおか観光地域リーダー共創塾」を開催しました。(開催回数 7 回、参加者数 14 人)	商工部観光局 観光政策課
商店街の施設整備や活性化事業の支援	○ アーケード改修や防犯カメラの設置等の施設整備(9 件)、商店街マップの作成、100 円商店街の開催等の活性化事業(9 件)を支援しました。	商工部 中小企業振興課
まちづくりと一体となった商店街活性化支援	○ まちづくりによって生まれる新たな交流人口・居住人口を商店街に呼び込むため、国の認定を受けた中心市街地活性化基本計画区域内の商店街を対象に、集客力の向上を図る取組を支援しました。(商店街支援実績) ・久留米市中心商店街における「まちゼミ(※)」の開催 参加店舗数 延べ 132 店舗、参加者数 延べ 2,307 人  (※) 店主が講師となり、プロならではの専門的な知識等を無料で紹介する少人数制のゼミ。店主と客のコミュニケーションを通じて信頼関係を築き、再来店に繋げる。	商工部 中小企業振興課

	 <p>「まぢゼミ」の参加店舗数</p> <p>「まぢゼミ」の参加者数</p>	
<p>繁盛店創出による商店街活性化</p>	<p>○ 商店街活性化の核となる繁盛店を創りだすため、「まぢゼミ」参加店舗を中心に、商店街の店舗指導の専門家を派遣しました。(派遣店舗数 8 店舗)</p>	<p>商工部 中小企業振興課</p>
<p>プレミアム付き地域商品券の発行</p>	<p>○ 商工会議所、商工会、商店街が行うプレミアム付き地域商品券の発行を支援しました。(発行団体 115 団体、発行総額 約 80 億円)</p>	<p>商工部 中小企業振興課</p>
<p>商工会議所・商工会による広域連携の促進</p>	<p>○ 商工会議所・商工会と小規模事業者が一体となり、複数の商工会等が広域的に連携して取り組む商品開発や販路開拓、PR活動等のプロジェクトを支援しました。 (プロジェクト事例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・統一ブランドによる商品開発</li> <li>・特産品などのアンテナショップ事業や展示会出展事業</li> <li>・複数の地域・事業者が共同で行う情報発信事業</li> <li>・観光ルートや祭り・イベントを面的につないだ集客強化</li> <li>・観光と一体となった商品開発・販路開拓</li> </ul>	<p>商工部 中小企業振興課</p>

**(3) その他小規模事業者の事業の持続的な発展を図るために必要な施策**

<p>プレミアム付き地域商品券の発行</p>	<p>○ 消費税率引き上げに伴う駆け込み需要と反動減への対策を図るため、商工会議所、商工会、商店街が行うプレミアム付き地域商品券の発行を支援しました。(発行団体 115 団体、発行総額 約 80 億円)</p>	<p>商工部 中小企業振興課</p>
------------------------	---	------------------------

	<p>地域商品券発行実績</p> <p>※H27は、国の経済対策による交付金措置があったため、発行実績が突出している。</p>	
<p>商工会議所・商工会による巡回指導、窓口相談</p>	<p>○ 商工会議所、商工会において、経営指導員による巡回指導や窓口相談、専門家派遣による金融、税務、労務、社会保険、経営・技術の改善、事業承継等の経営全般にわたる支援を行いました。(商工会議所、商工会の巡回指導等実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巡回指導 44,474 企業、105,172 件</li> <li>・窓口指導 28,987 企業、92,454 件</li> <li>・計 73,461 企業、197,626 件</li> </ul>	<p>商工部 中小企業振興課</p>
<p>地域中小企業支援協議会による重点支援企業の支援</p>	<p>○ 地域中小企業支援協議会において、意欲ある中小企業を「重点支援企業」として選定し、事業計画の策定から実行まで一貫して支援しました。(令和元年度中に支援した重点支援企業のうち小規模企業の数 455 社)</p>	<p>商工部 中小企業振興課</p>
<p>小規模企業の組織化及びその組織の相談・指導などを支援</p>	<p>○ 福岡県中小企業団体中央会において、中小企業組合等の相談・指導等の支援を行いました。(相談・指導件数 6,013 件)</p> <p>○ 組合の設立など中小企業の組織化を支援しました。(県知事認可による中小企業等協同組合の新規設立件数 34 件)</p>	<p>商工部 中小企業振興課</p>
<p>制度融資「小規模事業者振興資金」</p>	<p>○ 県内小規模事業者の資金繰りを支援するため、制度融資「小規模事業者振興資金」により低利の融資を行いました。(件数 1,029 件、約 55 億円)</p> <p>「小規模事業者振興資金」融資実績</p>	<p>商工部 中小企業振興課</p>

<p>中小企業に向けた重点的な防災意識啓発</p>	<p>○ 福岡、北九州、筑豊、筑後地域で、企業向け防災セミナーを開催し、過去の企業の対応例などを交え、企業向け業務継続計画(BCP)を解説しました。 (参加者数 延べ 202 人)</p>	<p>総務部防災危機管理局 防災企画課</p>
<p>事業継続力強化支援計画による事業継続計画(BCP)策定支援</p>	<p>○ 商工会・商工会議所が市町村と連携して策定する「事業継続力強化支援計画」を県が認定し、自然災害等に備える小規模事業者の支援を推進しました。(認定件数 30 件(うち 3 件が共同申請))</p>	<p>商工部 中小企業振興課</p>
<p>中小企業施策活用ガイドブック</p>	<p>○ 施策活用ガイドブックの冊子版の作成・配付や、Web版の公開を通じて、国や県が実施する中小企業施策の周知広報活動を行いました。</p>	<p>商工部 中小企業振興課</p>

## 【目標指標の進捗】

指標	当初値 (平成 29 年度)	目標値 (令和 3 年度)	実績値 (令和元年度)	達成状況
商工会議所、商工会の経営指導員による経営改善等指導件数	91,625 件 (単年度) (平成 28 年度)	98,500 件 (単年度)	105,172 件 (単年度)	商工会議所、商工会において、一社一社に寄り添った伴走支援を強化したことにより、実績値は当初値から6,876件増え、目標値を上回った。
売上又は経常利益が向上した重点支援企業のうち小規模企業数	179 社 (単年度)	222 社 (単年度)	251 社 (単年度)	地域中小企業支援協議会の構成機関が連携して、重点支援企業が抱える個々の課題に応じ、きめ細かく支援したことにより、実績値は251社となり、目標値を上回った。



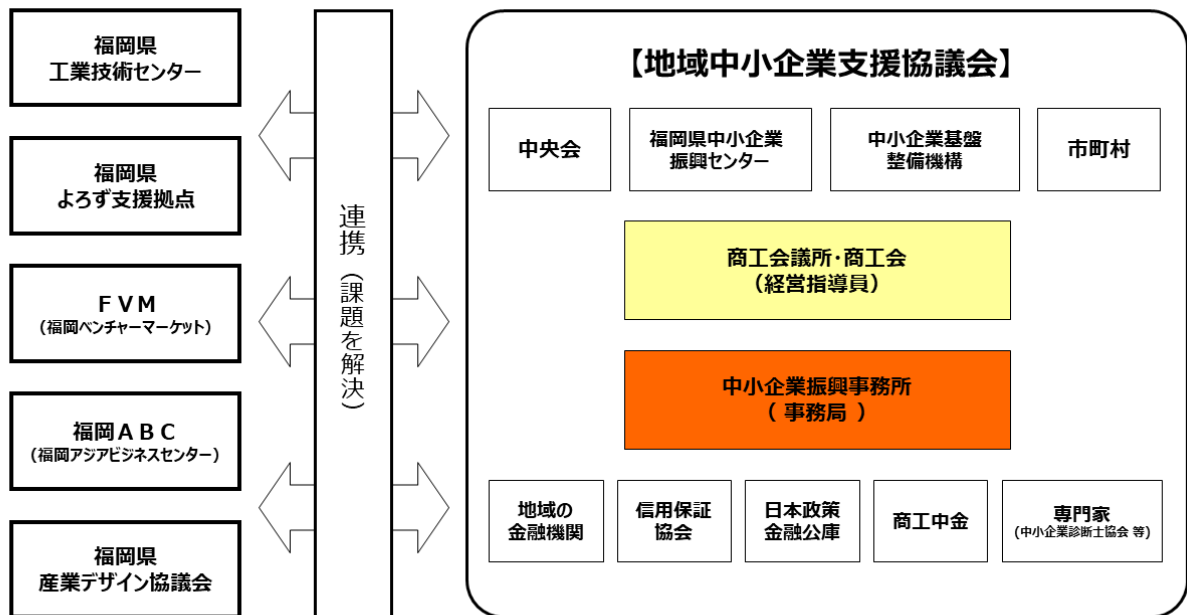
## 5. 地域中小企業支援協議会の取組

### (1) 地域中小企業支援協議会について

平成 27 年4月に県内4地域に地域中小企業支援協議会を設立し、地域における支援体制の拠点（プラットフォーム）として位置付け、県の中小企業振興事務所を核（ハブ）に、関係機関が連携・協力し、地域の力を結集して、地域の中小企業支援に取り組んでいます。

＜構成機関＞：商工会議所、商工会、福岡県中小企業団体中央会、（公財）福岡県中小企業振興センターなど中小企業支援団体、金融機関、専門家団体、市町村など

＜事務局＞：中小企業振興事務所（北九州、福岡、久留米、飯塚）

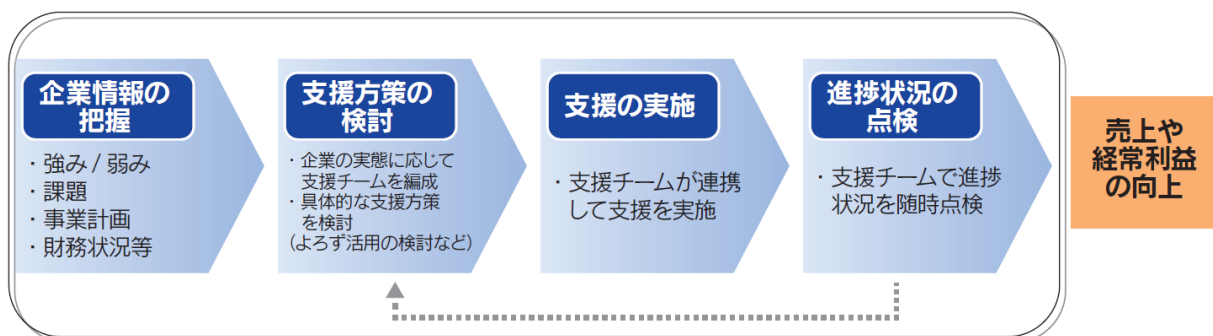


### (2) 重点支援企業について

地域中小企業支援協議会の構成機関が推薦する意欲ある中小企業を「重点支援企業」として、経営革新などの事業計画策定からその実行までを一貫して支援しています。

【重点支援企業とは】

- 経営者が経営の改善及び向上に対する強い意欲を有している。
- 現在の経営状況や経営資源等を前提に事業成功の可能性がある。
- モデル企業の成功により地域の他企業への波及効果が見込まれる。





### (3) 各地域中小企業支援協議会の取組

#### 【北九州地域中小企業支援協議会】

##### <創業支援>

- ・創業セミナーの開催(講座数 24、参加者数 延べ 5,429 人)
- ・女性創業相談会の開催(開催回数 12 回、参加者数 延べ 23 人、相談会参加後の創業者数(R2.9 末時点) 1 人(ほか準備中 2 人))

##### 事例

I T O H E N (旧 I tohen. M) (北九州市戸畑区)	
企業概要	「縞コロシ」として小倉織を始め九州・沖縄の伝統織物を使ったアクセサリーの制作・販売を開始。伝統織物を加工するだけでなく、思い出の布をジュエリーにするメモリアル事業や伝統織物を使用した輪袈裟の制作・販売を展開。
支援内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年10月女性創業相談会の活用開始。</li> <li>・ビジネスプランコンテスト応募における事業計画の作り方と審査のポイントについて説明。</li> <li>・構想事業に、より強い価値を付加するための検討が必要であることを指導。                  差別化とブランド化の違いの説明                  付加価値の伝え方の検討                  企業向けと一般向けの方針確認(ターゲットの選定)</li> <li>・事業拡大に耐える生産体制の確保が必要であることを説明。</li> <li>・今後の対応についてのアドバイス                  人脈を広げること。                  メディアの活用。(マスコミへのプレスリリース)                  企業へのアプローチ。</li> </ul>



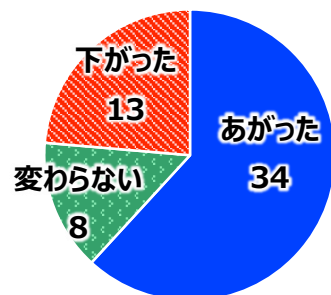
72(nana-tsu)



紬ジュエリー

##### <経営革新>

令和元年度に経営革新計画が終了した企業の売上状況 [社数]



##### 【計画を策定、実行した事業者の声】

- ・会社の向かうべき方向性が明確になった。
- ・銀行との交渉や取引先に対して評価を得られやすかった。
- ・商品を企画する際に提携する事業主に対し、どのように取り組むのか説明しやすくなった。また、会議所からの定期的な支援が得られた。

##### 事例

- ・(有)アシスト(水巻町)は、祖父の代に呉服店として創業したが、大型ショッピングモールの開店をうけ、不動産事業へと業態転換した。地域の課題であった空き家の活用や管理に対し、水巻町や水巻町商工会と連携して空き家所有者向けのトータル相談窓口を開設。地元で根差した信頼と不動産業者としての情報網という強みを活かし、承認時と比べ売上高9倍を達成した。

<重点支援企業>

これまでに選定した重点支援企業数

※(カッコ内)は小規模企業数

選定年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
企業数	40(38)	40(36)	26(20)	9(6)	18(15)

令和元年度中に支援した重点支援企業数

※(カッコ内)は小規模企業数

小売・卸売	製造業	建設業	サービス業	その他	計
48(42)	26(24)	8(8)	19(14)	4(3)	105(91)

事例

浦野醤油醸造元 (豊前市)	
企業の取組概要	江戸時代(1825年)に創業した老舗醤油醸造元。現在の代表者は5代目。 17年前から味噌の製造を始め業の柱となる。 近年は醤油・味噌の売上が縮小した分をドレッシングなど加工品で補っていた。 平成 28 年発売の「にじいろ甘酒」がヒット商品となる。
支援内容	<p>若女将の健康志向と県産食材にこだわった「甘酒づくり」を支援協議会と商工会議所が支援を行った。女性客の獲得に成功し売上増。</p> <p>(支援内容)</p> <p>H27 重点支援企業に選定 H28.3「にじいろ甘酒」販売開始 H28.10 福岡デザインアワード入賞 H30.11 合同商談会出展 R1.10 福岡県中小企業生産性向上支援センターを紹介 R1.11 日本航空 機内誌11月号にて「にじいろ甘酒」の記事が掲載される。 R1.11 フクオカ後継者塾を受講 R2.1 京築ジンジャープロジェクトが大丸福岡天神店にて「生姜女子会」を開催(にじいろ甘酒出展)</p>
	 <p>店舗外観</p>  <p>にじいろ甘酒</p>

<その他の支援>

- ・遠賀町の生産・加工・小売業者による農商工連携「遠賀ブランド」の支援
- ・芦屋町の特産品等開発プロジェクト(長野県松本市と連携、芦屋釜の里等)支援
- ・中間市、北九州市の農商工連携事業者に対する個別相談会実施 など

## 【福岡地域中小企業支援協議会】

### <創業支援>

- ・創業セミナーの開催(講座数 32、参加者数 延べ 709 人)
- ・女性創業相談会の開催(開催回数 12 回、参加者数 延べ 30 人、相談会参加後の創業者数(R2.9 末時点) 3 人(ほか準備中 2 人))

### 事例

FLORIST Classic Bouquet (福津市)	
<b>企業概要</b>	<p>・子育て世帯の女性オーナーとグラフィックデザイナーの夫が開業したフラワーギフトショップ。(2019 年 7 月創業)</p> <p>・開業当初から商圏内競合他店との差別化戦略を実行した結果、クチコミやネット評価が拡がり、今コロナ禍においても新規顧客が増え続けている。</p>
<b>支援内容</b>	<p>【開業準備】商工会主催「福津起業塾」受講や女性創業相談会では女性目線の販路開拓相談など、知識習得や計画策定を入念に行った後に特定創業支援事業の修了認定を取得。</p> <p>資金調達については、金融機関からの与信獲得を目的に少額借入を勧奨。今後の事業拡大局面での資金調達における信用醸成に重きを置いた、中長期目線での創業融資獲得を支援。</p> <p>【販路開拓】開業 2 年目を機に、中核事業のフラワーショップ部門に次ぐ、第 2 事業のデザイン部門新設及び地域創業応援プラン(ロゴ・名刺・チラシ・看板等のデザイン)の商品化を支援。また、フラワーショップ部門においても更なる競合差別化のため、高単価型新商品開発の実行を支援中。</p>



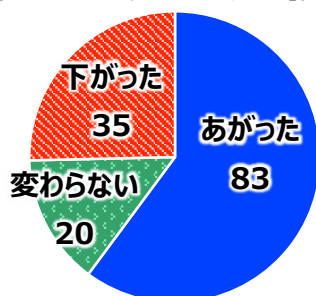
店舗外観



店主夫婦

### <経営革新>

令和元年度に経営革新計画が終了した企業の売上状況 [社数]



#### 【計画を策定、実行した事業者の声】

- ・事業基盤が改善された。
- ・店の宣伝になった。
- ・新商品が開発できた。
- ・新商品が完成し、新たな販路拡大につながった。
- ・新規顧客が増加し、売上増加の要因となった。

### 事例

- ・西部頭髮(株)(福岡市早良区)は理美容関係への卸売を行っている。平成 29 年 11 月、経営革新として自社オリジナルブランド商品(整髪料)の開発を行い、DOCORE ふくおか商工会ショップでのテストマーケティングを実施。一方、整髪料から派生したアウトドアグッズの商品もリリース、販促手段として持続化補助金やチャレンジ応援補助金などを活用し、大手商社などとも取引。順調に売上向上。

<重点支援企業>

これまでに選定した重点支援企業数

※(カッコ内)は小規模企業数

選定年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
企業数	66(62)	33(29)	19(17)	10(7)	25(22)

令和元年度中に支援した重点支援企業数

※(カッコ内)は小規模企業数

小売・卸売	製造業	建設業	サービス業	その他	計
68(65)	28(24)	6(5)	39(34)	1(1)	142(129)

事例

株式会社 博多の味本舗 (那珂川市)	
企業の取組概要	<p>H26.2 株式会社博多の味本舗 福岡市にて設立 H27.8 那珂川市に拠点を移し活動</p> <p>各種食品の製造販売を行っており黄金のだしぼん酢・黄金の天然だし・赤ちゃんだし・博多辛子明太子・博多もつ鍋・博多水炊きなどこだわりの商品をお客様に提供している。</p> <p>特に、辛子明太子は、ふるさと納税サイト「さとふる」で、一時期全商品総合人気ランキング 1 位を獲得するなど好評を得ており、現在も明太子・たらこ部門では 1 位となっている。</p>
支援内容	<p>当社は、「自身の子どもの食べさせたい」安心・安全で美味しい商品を開発しており、福岡女子大学と開発した商品は様々なメディアに取り上げられている。</p> <p>現在、ふるさと納税以外の新たな顧客層を見据えた商品ブランド（子育て世代の女性をメイン）の展開に向け経営革新・各種補助金や受注体制の見直し等を支援している。</p> <p>H28.11 重点支援企業に選定 H28 ものづくり補助金採択 H28、R1 経営革新計画承認 H29.7 DOCORE ふくおか商工会ショップ出品 H30、R1 持続化補助金採択 R1.8 令和元年度チャレンジ応援補助金採択 R2.8 経営革新計画承認・同実行支援補助金採択 R2.9～ 福岡県中小企業向上支援センター相談 R2 事業承継支援ネットワーク相談</p>
	  <p>店舗外観</p>  <p>辛子明太子</p>  <p>赤ちゃんだし</p>

<その他の支援>

- ・女性創業相談会に女性行政書士に加え、日本政策金融公庫の女性融資担当職員が相談員として参加し、資金調達、融資の相談対応を同時に実施。
- ・福岡商工会議所において毎月2日間、経営改善専門指導員による窓口相談会を実施。



## 【筑後地域中小企業支援協議会】

### <創業支援>

- ・創業セミナーの開催(講座数 30、参加者数 延べ 349 人)
- ・女性創業相談会の開催(開催回数 12 回、参加者数 延べ 11 人、相談会参加後の創業者数(R2.9 末時点) 4 人)

### 事例

米粉製菓店コメコウ (朝倉市)	
企業概要	<p>令和元年 11 月、「三連水車の里あさくら」で米粉を使った焼き菓子の製造・販売を開業。米粉 100%、アレルギー 7 品目不使用のお菓子「こめまる」や朝倉の三連水車をイメージした「水車最中」などの人気商品が多数ある。</p> <p>アレルギーの子どもを持つ親御さんや女性客のリピーターが多い。</p>
支援内容	<p>令和元年 8 月に朝倉市商工会の起業支援を受ける。9 月に朝倉商工会議所主催の「あさくら創業塾」を受講。10 月に女性創業相談会を利用。相談員から「帳簿のつけ方」「資金繰り」「集客」についてアドバイスを行った。</p> <p>「三連水車の里あさくら」のテナントとして入居する際の店舗改装やオープン等の設備を導入するため、開業資金について日本政策金融公庫の創業融資サポートを活用。併せて、朝倉市の「創業支援補助金」を活用。</p> <p>開業後も、販路拡大など朝倉市商工会の継続的な支援を受ける。</p>



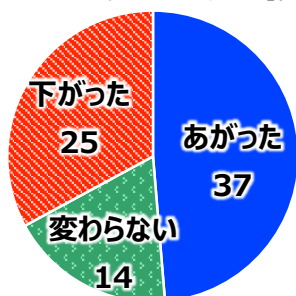
店舗外観



お菓子「こめまる」

### <経営革新>

令和元年度に経営革新計画が終了した企業の売上状況 [社数]



#### 【計画を策定、実行した事業者の声】

- ・プレーヤーではなく、マネージャーとして見るように、自分の意識が変わった。
- ・作業用ベンチや防御ネットの設置など、品質向上のための環境改善ができた。
- ・農業ほどマネジメントが必要な商売はないのではないかと思った。

### 事例

- ・産業廃棄物処理業の(有)荒巻商店が経営革新計画を取得。平成 28 年 11 月に個人を対象とした 24 時間 365 日稼働のポイント制資源物回収ステーション「ecoFUN」を開設。地域住民への認知度が高く、計画以上に浸透し売上高の増加につながった。

<重点支援企業>

これまでに選定した重点支援企業数

※(カッコ内)は小規模企業数

選定年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
企業数	63(49)	43(35)	41(33)	39(30)	38(31)

令和元年度中に支援した重点支援企業数

※(カッコ内)は小規模企業数

小売・卸売	製造業	建設業	サービス業	その他	計
77(55)	69(60)	8(7)	26(23)	1(0)	181(145)

事例

株式会社ボーテックス (久留米市)	
企業の取組概要	<p>昭和 54 年に食事処「魚政」として創業し、平成 26 年 9 月に「株式会社ボーテックス」に法人化。</p> <p>平成 30 年 4 月に「冷凍技術を活用したデコ寿司の改良による新たな顧客・商圏の獲得」で経営革新計画承認。</p> <p>「ご友人やご家族の気軽な会食から、ご慶事の特別な日のご利用に幅広く対応でき、お客様の人生の一ページに寄り添い成長できる店でありたい」との経営方針のもと、飲食部門、仕出し部門、鮮魚卸部門の3つの事業を展開している。</p>
支援内容	<p>平成 30 年度 久留米南部商工会の推薦により、経営支援モデル企業に選定。</p> <p>H30.7 中小企業経営革新サービス開発等支援補助金採択 「冷凍技術を活用したデコ寿司の改良に伴う宣伝広告」</p> <p>H30.10 ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金（二次公募）採択 「海外展開も視野に入れた急速冷凍機導入による新商品供給体制の整備」</p> <p>R1.8 地域中小企業チャレンジ応援補助金採択 「自社オリジナル商品の販路拡大と『魚政』ブランドの構築」</p>



店舗外観



デコ寿司

<その他の支援>

・国の平成 30 年度補正ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金の申請支援に重点的に取り組んだ。

## 【筑豊地域中小企業支援協議会】

### <創業支援>

- ・創業セミナーの開催(講座数 11、参加者数 延べ 129 人)
- ・女性創業相談会の開催(開催回数 11 回、参加者数 延べ 24 人、相談会参加後の創業者数(R2.9 末時点) 1 人)

### 事例

おしゃれ工房nonna (福智町)	
企業概要	H29.4 開業。自宅の一部を改装し開業、大手アパレルメーカーでの 30 年余りのファッションアドバイザー経験を活かし、婦人服の販売を行っている。 大切な思い出の詰まった洋服を最後まで大切にしたいという思いから、婦人服の 3R(リユース、リフォーム、リメイク)を手がけている。
支援内容	<p>H28.11 女性向け創業相談会に参加。</p> <p>H28.12 福智町商工会のセミナーに参加。 その後、福智町商工会で融資や創業計画について相談。</p> <p>H30.6 経営専門相談員、経営指導員、中小企業振興事務所職員による現状の取り組み状況と課題についてアドバイス。</p> <p>H30.11 よろず支援拠点専門家による訪問、指導で販売促進戦略についてアドバイス。</p> <p>R1.9 女性向け創業相談会(訪問相談)で現状確認、販売促進活動についてアドバイス。</p>



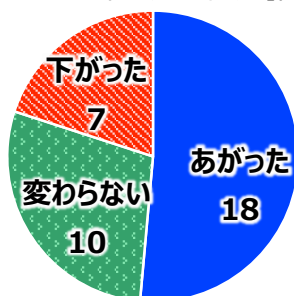
店舗外観



店内

### <経営革新>

令和元年度に経営革新計画が  
終了した企業の売上状況 [社数]



#### 【計画を策定、実行した事業者の声】

- ・補助金などの制度の申請に役に立った。
- ・計画が明確になり、販路開拓に繋がった。
- ・固定資産税減免等の直接的な利益があった。
- ・県の施策を知ることができた。
- ・後継者主体の計画を策定することができた。

### 事例

・株式会社あなたのまちの保健室(直方市)は、これまでは訪問介護サービスのみを実施していたが、他者が行わない新たな取り組みとして、医療ソーシャルワーカーの配置とそれに基づくマネジメント手法の導入による看護師業務の改善を行い、小規模な事業所でも看護師が患者の看護に専念できる環境を整備した。その結果、重症患者依頼と認知症予防リハビリ依頼への対応力の強化を図ることができ、経営効率の向上及び患者とその家族の満足度の向上を図ることができた。

<重点支援企業>

これまでに選定した重点支援企業数

※(カッコ内)は小規模企業数

選定年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
企業数	43(35)	12(9)	31(26)	17(17)	16(15)

令和元年度中に支援した重点支援企業数

※(カッコ内)は小規模企業数

小売・卸売	製造業	建設業	サービス業	その他	計
42(36)	26(23)	8(7)	21(18)	6(6)	103(90)

事例

株式会社イージーランド（飯塚市）	
企業の取組概要	<p>当店は造園業から始まり、先代社長（現社長の父）から事業承継を期に現在は自家焙煎コーヒーをメインとしたカフェ経営を行っている。造園事業で培ったデザイン、施工技術をもって憩いの場として、心地よい空間と、コーヒー/ドリンクを提供している。また、日本でも珍しく健康に良いスパイス入りコーヒーを提供し、他店との差別化に取り組んでいる。</p> <p>令和2年3月経営革新計画を承認。新事業として「セレクトワードショップ WORDUP!」を開設し、壁飾り、Tシャツ、バッグ、缶バッジなどのオリジナルグッズを作成、販売する計画を立てた。</p>
支援内容	<p>令和元年度 飯塚商工会議所の推薦により、経営支援モデル企業に選定。</p> <p>令和元年8月 地域中小企業チャレンジ応援補助金採択。スパイス入りコーヒーの商品化を図るため、卓上型自動分包機等の設備投資を行う。</p> <p>令和2年3月 経営革新計画承認。</p>



店舗外観



卓上型自動分包機

<その他の支援>

・福岡県飯塚農林事務所等と連携して、筑豊地域6次産業化・農商工連携交流会を開催し、商品展示や事例発表等を通じて、参加者相互の情報交換を行った。